Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞
発行所：内閣府認証 特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都港区虎ノ門4-1-1　虎ノ門パストラル内
Web　http://www.route-press21st.jp

2007年11月、信州伊那谷道の駅「南アルプスむら長谷」を視察するグアテマラ研修生12人ら。JICAのプログラムによって3年にわたり研修生が日本各地の道の駅を訪れた。内戦終了後の国おこしに携わる先住民の市長や女性運動指導者らが主なメンバー。プログラムのリーダーは狐崎知己専修大学教授（国際関係論・ラテンアメリカ地域研究）が務めた。

海外に広がる「michinoeki」

「michinoeki」が、国際語になろうとしている。地域活性化に抜群の効果があると、今や日本全国880カ所にも急増した「道の駅」。その評判が海外でも人気を呼び、「理念や手法をぜひ活用したい」と、アジアを中心に導入する途上国が相次いでいる。今年で制度化15周年を迎えた道の駅は今、国際的にも親しまれる地域拠点へ、新たな進化を始めた。日本発の「michinoeki」は、グローバルスタンダードを目指す。

「理念、手法」海外でも評判

途上国への道の駅導入は、日本のODA（政府開発援助）が積極支援に乗り出し、地方公共団体や道の駅関係者が、運営のノウハウなどを指導・助言し始めるなど、追い風が吹く。タイでは1998年から国際協力銀行の円借款で、農村部を対象に「産業村」と呼ぶ地域開発プロジェクトがスタートし、19県20村に広がった。

国際協力機構（JICA）もベトナムなどから要望を受け、道の駅制度化のマスタープランづくりを進める。

世界銀行も日本の「道の駅」の可能性に注目。中国やケニアでパイロット事業を実施したうえ、導入する際の参考にと「michinoeki」づくりのガイドラインをまとめている。

千葉県南房総市の道の駅「おおつの里 花倶楽部」、兵庫県朝来市の「あさご」など全国15の道の駅関係者ら20人が今春、2グループに分かれ、タイ国内の「michinoeki」（開設予定地も含む）の視察・交流ツアーに出かけた。今年は日タイ修好120周年。その記念行事の一つで、タイ国工業省産業振興局が主催した。

「産業村」は観光促進と村おこしが目的の事業で、地域で継承する手工芸品の生産・販売・展示や、拠点となるコミュニティセンター、レストランなどを設けている。

タイは以前からタクシン前首相の音頭取りで、日本の「一村一品」運動にならった「OTOP」運動を全国展開。産業村もその一環で、2001年からは道の駅もお手本にしようと動き始め、今回のツアーが実現した。

南部6村のツアーに参加した「おおつの里」の穂積達也駅長（道の駅「とみうら」経営の株式会社とみうら農事部長兼務）らは、キリウォン村産業村を訪問。来日して「とみうら」で研修を受けた産業村スタッフによる草木染め織物やココナッツ殻細工づくりの実演・展示・即売など視察し、意見交換をした。穂積駅長や「あさご」の黒川あや子駅長らは各地でセミナーを開催、取り組んできた特産品開発やイベント企画のノウハウなどを披露し、交流を深めた。

穂積駅長は「施設が未完成のところもあり前途に苦労もあるでしょう。でも、キリウォン村の人たちが生き生きと働いていて『所得が上がりいい道路や学校もできた』と喜んでおり、お手伝いできて嬉しくなりました」と語る。

南米・グアテマラからは、国際協力機構などのプログラムで「国おこし」の参考にと、地域のリーダーが3年にわたって広島や長野の道の駅で研修している。

国境越えた〝地域おこし〟ノウハウ

第19号 INDEX

1～3	「michinoeki」国際化
4/5	日本風景街道「桑折宿」
6	岩手・宮城内陸地震その後
8/9	郷土料理16選
10	ファイト！道の駅の挑戦
11	話題の道の駅「キラメッセ室戸」
12/13	農林漁家民宿 おかあさん100選
14	読者の声　おもしろ万葉集
15	プレゼント・クイズ

北京オリンピック　がんばれ日本！

インド仏跡「祇園精舎」の地に「道の駅」構想

仏陀が修行を積み説法した祇園精舎は、入滅して涅槃となった地など共に8大仏跡の一つとして、インドの世界遺産に登録される。仏跡が集中するインド北部ウッタル・プラデシュ州は、人口最大州だが最貧困地域でもある。インド政府は仏跡観光を盛んにして地域振興を図りたい、と国際協力銀行に要請。1988年から円借款で観光基盤整備事業が進み、ここに「道の駅」が導入される。

仏跡観光で地域振興

最貧困地域　北部ウッタル・プラデシュ州

奈良県葛城市内にある道の駅「ふたがみパーク當麻」駅長の庄田三代子さん(63)。04年に2回、祇園精舎など「仏教のふるさと」を訪れた。仏跡周辺の道路や上下水道などインフラは未整備。道路も円借款で順次改善、雨季に水没から守る排水施設や電気、上水道も整備が進み、石窟群など傷んだ遺跡の保護やガイド養成も始まった。

国際協力銀行のインド担当・唐沢雅幸課長は「現地では地域住民の所得向上に直結する施策が期待され、道の駅導入になった。道の駅にならったコミュニティセンターで特産の陶器や木工品、織物などを製造販売し、土産品として買ってもらえたら、と考えている。仏教にちなんだ地域振興策は奈良県の道の駅に実績があり、協力を頼んだ」という。

インドのセミナーに参加した僧たちと話す庄田さん（右）

道の駅「ふたがみパーク當麻」

駅長の庄田さん　日本の仏都も協力　「ぜひ、お手伝いを」

道の駅「ふたがみパーク當麻」は、白鳳文化を伝える相撲発祥地の名刹當麻寺や、日本最古の石仏がある石光寺も近く、道の駅利用者も参詣客が多い。「万葉のふるさと大和三山や二上山を一望する金剛生駒紀泉国定公園という風土や歴史にふさわしい雰囲気づくりを心がけています」と庄田さん。多いときは年間50万人が利用する人気駅だ。

インドでの道の駅づくりに協力を求められ驚いたが、祇園精舎など仏跡の荒廃を見て、強く感じた。千数百年も昔に伝来し、日本人や日本文化に多大な影響を与えた仏教。その遺跡を再び活性化させるため、日本の仏都からお手伝いするのは「輪廻」のようなものか、と。「現地の人たち、特に多くの女性が裸足でボロをまとっているほど貧しく、同性として胸が痛くなり、ぜひ自立のお手伝いをしたい、と思いました」と話す。

セミナーや交流会で、どのように道の駅をつくり、どんなことをしているか一生懸命語った。道の駅開設には「農協婦人部や農家の主婦グループが中心になって、有志約100人が5万円ずつ出資した」「新鮮な野菜と手づくりのミソや菓子の直売に力を入れ、評価された」など。

庄田さん自身は「熱心な仏教徒ではない」というが、毎朝仏壇へお茶、供え物を欠かさず、10カ所以上ある先祖の墓には、ご主人と一緒に毎週供花し、村の寺で毎月1度、女性講を催す。奈良周辺農家の生まれ育ちで、今も兼業ながら自然を相手の農家の主婦。生あるものを慈しみ、先祖を敬う心は強い。そこが、仏教の故里の人たちに通じたに違いない。

整備されたサルナート遺跡公園

「防災」拠点など新たな役割紹介

アッサム州で「観光」セミナー

インド政府と国際機関がアッサム州で6月に開いた「観光従事者教育訓練事業」のセミナーに、全国「道の駅」連絡会議事務局のスタッフ（財団法人道路保全技術センター）が招かれ、日本の「道の駅」について講演した。道の駅の施設や登録基準、3つの基本機能「休憩」「情報発信」「地域連携」を説明。最近の「防災」など、地域拠点としての新しい取り組みも紹介した。

インドは長距離バスルートが発達しているが、屋台が集まったようなターミナルはあっても、中核施設は見かけることが無かった。清潔なトイレと地域の情報、物産を扱う施設ができれば、中核施設になる。講師は「今回は観光関係者によるセミナーだったが、道路・交通拠点としても考えてほしい。道の駅は単なるドライブインではなく、社会的な役割を担う施設」と、話している。

パネルディスカッションでは「ホテルでも地元工芸品を売っているが、道の駅とどう違うのか」「行政が主体か運営業者か」など熱心な質問が相次ぎ、講師は「地元の状況に合わせて扱う商品などを決める。地元産業の発展を促すのも役割」「地元自治体が主体になるのが望ましい」など、丁寧に答えた。

08年度スマートウェイの更なる展開

～三大都市圏等へサービス拡大～

「IT新改革戦略」（平成18年1月IT戦略本部決定）の方針を踏まえ、今年度は、4月に公表された「ITS－Safety2010　08年度大規模実証実験実施計画」に基づき、官民連携で安全運転支援システムに係る大規模実証実験を実施し、効果的なサービス・システムの検証と、事故削減効果の評価を行います。大規模実証実験とは、統一的仕様に基づくインフラ機器を用いて車載器の互換性確認等を行う東京での合同実証実験及び各地域の特性を考慮した地域実証実験であり、内閣官房を中心に、関係省庁・民間企業等が一丸となって、安全運転支援システムの早期実用化を目指した取り組みを進めています。（前回掲載）

このような全体方針のもと、国土交通省道路局としては、官民共同で開発した新しいITS車載器を用いて、路車間通信により道路上の危険事象の存在や道路交通情報を音声や画像で分かりやすくドライバーに提供するスマートウェイサービスを推進しています。

08年度は、昨年度に実施した、首都高速道路におけるAHS（走行支援道路システム）※等の公道実験に引き続き、サービスエリアを三大都市圏等へ拡大し、関越自動車道、首都高速、名古屋高速、名神・新名神高速、阪神高速及び山陽自動車道などを対象に、各高速道路会社等と連携した大規模実証実験を実施する予定です。

各地域での主なサービス内容は、冬期の積雪寒冷地における進行先の路面状況等に係る情報収集（関越自動車道）、警察庁と連携した登り勾配で見通しの悪い一般道での前方障害物情報提供（首都高速）、見通しの悪いカーブ等の手前での前方障害物情報提供（名古屋高速・国道153号等）、適切な経路選択のための画像・音声による道路交通情報提供（名神高速・新名神高速）、急カーブ手前での速度超過車両に対する注意喚起、合流支援情報提供（阪神高速）及びカーブが連続する下り坂での速度超過車両に対する注意喚起（山陽自動車道）等を予定しています。

これらの取り組みを経て、09年度からの本格的なサービス展開に向け、スマートウェイの更なる推進を図ることとしております。

※AHS（走行支援道路システム）：道路と車が連携し、センサーや路車間通信などの技術を用いて交通事故や渋滞の削減を目指すシステム。

（国土交通省道路局道路交通管理課高度道路交通システム推進室長　奥谷　正）

スマートウェイサービス 地域への展開

地域の宝もの

糠谷　真平
国民生活センター顧問

祖谷渓の今昔

平家の落人たちが隠れ住んだといわれる祖谷（いや）渓は、四国中央部、徳島県西部に位置する秘境だった。先日ある記事を見ていたら祖谷渓の年間入り込み客が30万人近くになったと言う記述があり、びっくりして筆をとる気になり昔の旅行日記を読み返してみた。

私が祖谷を訪れたのは今から半世紀近く前の昭和34年の春だった。土讃線の阿波池田からバスで祖谷へ向かう。現在は道路も整備され、特に少し先の大歩危からよい道が通じているようだが、当時は池田からのバスが唯一のルートで、東祖谷山村の中心集落京上までの3時間の旅はすさまじいの一語につきた。

祖谷口からの山道はもちろんだが池田から祖谷口までの吉野川沿いの道もすごい。吉野川の深い谷に沿って開かれたバス1台がやっと通れる一車線の道、対向車が来ればどちらかがすれ違えるところまでバックしなければならない。運転手がハンドルさばきを間違えれば千尋の谷へ真っ逆さま、のどはからから肩は凝る、バスの旅でこれほど怖い思いをしたのは他にない。

まさに秘境に来た気持ちだが、京上自体はどこにでもある山村集落、しばらく歩き回った後折り返しのバスで西祖谷山村の中心集落一宇にもどる。ここが有名なかずら橋があるところだ。人っ子ひとりいない薄暗いところにつるで編んだ橋が架かっている。渡ろうとして足を踏み出すと橋は揺れる、下を見ると川ははるか下、今回の旅は本当に恐ろしいことばかりだ。最近のかずら橋の様子をインターネットで調べてみると、支えにはかなり太いワイヤーが使われているし踏み板も幅広で分厚いもののようだ。ここに年間30万人の観光客が行列をなして来て、入橋料も500円取るとなればやむを得ないことだろうが、時代は変わったものだ。私はその日一宇の旅館に泊まったが夕食が傑作だった。山菜が出てくるかと思ったら、さしみに干魚の焼き物、いかのすみそがメニューだった。遠来の客への特別料理でもあるまいが、翌朝勘定書きを見ると600円、当時の相場では地方都市の駅前旅館の1泊2食の料金だから驚きだ。

その祖谷も最近は温泉が湧き谷底の温泉にケーブルカーで行く旅館まであるというから、かずら橋の変貌とあわせれば祖谷ももはや秘境ではなくなったということか、いやむしろ日本に秘境が少なくなったということかもしれない。

「道の駅」国際化に女性の熱意

国際経験豊かな鹿野和子さん
関係者のタイ派遣が引き金

「One Village One Product」。大分県発祥の「一村一品」運動が有力な地域活性化策として世界に広がったことはよく知られる。政府も途上国支援にと、5月に横浜で開かれたアフリカ開発会議でも、産品紹介などの公式イベントを繰り広げた。道の駅が同様に「michinoeki」の名で国際化の道を歩み始めたのも、政府がODAの有力プログラムに採用したことが強い推進力になった。道の駅国際化には多くの関係者が熱意と労苦を注ぎ込んできたが、国連機関で長く途上国支援活動に携わった日本人女性の提案が大きなきっかけになった。

国際協力銀行技術顧問の鹿野和子さん。「ふたがみパーク當麻」駅長の庄田さんが2回インドに派遣されたときも同行し、タイなどの現地調査やセミナーにはほとんど参加している。

大学院卒業後約20年、国連人口基金で途上国の農村女性の生活改善や自立支援活動に取り組んできたが、大戦後一転して強くなった日本女性こそ、途上国の地域振興にはお手本になるはず、と退職。東京大学などで研究活動の一方、農村を巡るうち道の駅の大きな可能性に気付いた。訪問したり、駅長らと語り合った道の駅は、150カ所にのぼる。

タイの視察・交流に参加した日本の道の駅関係者（キリウォン村で）

「一村一品運動が地域活性化に大きな役割を果たしたが、また産品の販路が課題の場合も多い。賑わっている道の駅なら、何十万人が買いに来てくれるんです」

野菜の直売、地域色を生かした料理、土産品などの加工販売は、女性が中心的役割を果たしている場合が多く、懸命に努力することで生きがいを感じ、小遣い程度でも収入が増えれば、家庭も明るくなる。

東北タイのセミナーでの鹿野和子さん

01年、国際協力銀行に働きかけ、道の駅展開に熱心な岐阜県の地域開発担当者や、女性グループが起業した会社の運営で人気を集める同県の道の駅「明宝」女性駅長らをタイに派遣してもらい、産業村関係者と意見交換。これが、道の駅国際化の引き金のひとつとなった。

タイの「Michinoeki」導入でも、タイと日本国内で毎年1～2回、国際協力銀行とタイ工業省主催のセミナー、交流会を開催。04年からは国際協力機構、世界銀行、国土交通省、日本貿易振興機構も随時、主催や共催で参加している。

タイ以外の国も含む「michinoeki」推進で、もう一つの特徴は、各地の道の駅関係者以外に岐阜、愛媛県や千葉県南房総市など地方公共団体の地域開発担当者が毎回参加し、道の駅や地域おこしのノウハウを提供していること。日本のODAに対する熱意は反響を呼び、近年は世界観光機関などが毎年1回アジア太平洋地域で持ちまわり開催する国際観光セミナーでも毎回、道の駅を討議テーマに取り上げるようになった。

「田舎と田舎の交流で新たな発見」

田村耕太郎
参議院議員

ODAや国際金融に詳しく「世界に輝く日本」を政治信条とする参議院議員（鳥取県選出、自民）、田村耕太郎氏が「道の駅の国際化」を語った。

◇　◇

道の駅は風光明美な所に多く、時々立ち寄ると思わぬ所にいろんな産品があり、リフレッシュしながら地域が再発見できる。

地域再生は新しいことをするだけではない。今ある物を見方を変え、評価を変えるだけで、アイデアが広がります。

鳥取には名産の竹輪があり、私にはこれがキャビアよりシャンパンに合う。国際化で、日本の物を外国に置かせてもらう。外国の物もこちらで扱う。田舎と田舎の直接の交流で視点が変わりアイデアも出るし、発見がある。触れ合いを作ることがビジネスの拠点になるんです。ローカルな物が世界進出するテーブルになってくれますよ。

道の駅が「michinoeki」として国際化していくことは、大いに意味がある、と思います。

地域が発展するには、購買力を持つ人たちに、アクセスできる拠点を提供することが大切です。これは日本でも外国でも同じ。日本が外国に道の駅のノウハウを指導、助言し、外国は日本に視察に来る。その交流がお互いを刺激し、互いの国で地域が活性化する力になる、と思います。地元が真剣に取り組むことが、国内外を問わず、地域再生の原点です。道の駅から国際交流も広がる。夢がありますね。（談）

海からの恵みを受ける　海洋立国日本

夏真っ盛りです。このような時期は、燦燦と降りそそぐ太陽と碧い海、沖の水平線に沈む夕陽を思い浮かべます。新たな海洋立国を目指した海洋基本法が昨年7月20日に施行され早1年、今年3月その法に基づいた海洋基本計画が閣議決定されました。改めて言うまでもないですが、我が国は四面を海で囲まれた海洋国家。それを数字で表すと、以前この欄でも紹介した海岸線延長を国土面積で割った値、いわゆる〝島国らしさ〟では先進国トップ。

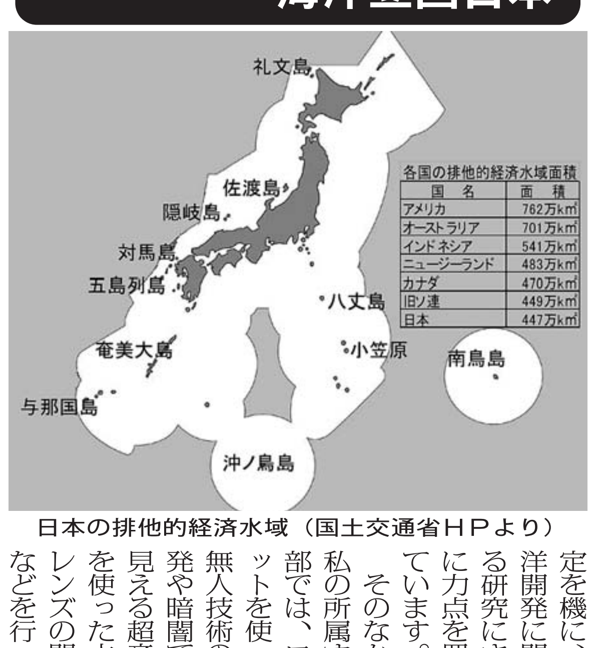
また領土から沖合200海里（約370㌔）で囲まれた水域は、排他的経済水域（EEZ）と呼ばれ、水産及び鉱物資源などの探査や開発の権利を得ることができますが、我が国の面積は約447万平方㌔で世界第6位。国土面積では世界第60位の我が国ですが、世界のなかでも海の素晴らしさをより身近に感じることができ、また海からさらなる恵みを得ることのできる多くの未開エリアを有しています。

このように海洋基本法は、我が国の将来に大きな期待が寄せられており、その可決・成立は与野党総意でした。しかしながら、実際にその海を開発するのは容易ではありません。深海になれば、高波や高水圧、さらには光の届かない暗闇を克服していく必要があります。わが国の港湾は、ほとんどが水深20㍍以浅に位置しており、これまでの港湾の開発は、陸上と同様に機械による施工と併せて潜水夫による人力作業で行ってきました。

しかしながら、水深が深くなると潜水病の危険性が増し人力作業の効率が低下し、さらに深くなると高圧で暗闇の世界になり潜水夫が立ち入れない領域になります。我が研究所では、海洋基本法の制定を機に、海洋開発に関する研究にさらに力点を置いています。

そのなかで私の所属する部では、ロボットを使った無人技術の開発や暗闇でも見える超音波を使った水中レンズの開発などを行っています。これも以前この欄で紹介しましたが、水深180㍍の海底から落下物を2度も拾い上げた当研究所開発の〝網チェーン式回収装置〟が、先日第10回国土技術開発賞を受賞しました。これまで地球の恵みを受けるために、人類は様々な技術を開発してきました。念願の海洋基本法が成立し行政制度が整った今日、海からさらなる恵みを受けるための新たな技術の開発も併せて求められています。

（独）港湾空港技術研究所　施工・制御技術部長　八尋　明彦



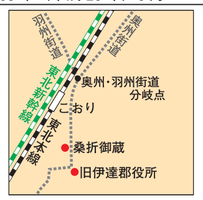
日本の排他的経済水域（国土交通省HPより）

水深180㍍の海底から落下物を回収（第10回国土技術開発賞受賞）

日本風景街道 ―輝く人たち― 5

住んで良し 訪れて良し「桑折宿まちなか街道」

福島県 桑折町



女性の表情がいきいきしているほど、その土地は元気に見えてくる。子育てや買い物など女性の暮らしが男性より地域に根を張っているせいだろうか。昨年12月に国土交通省が登録した日本風景街道のひとつ、福島県伊達郡桑折（こおり）町の「桑折宿まちなか街道」が運営してきた。

実際に切り盛りするのは連合婦人会、交通安全母の会、日赤奉仕団、磐青の会、商工会の女性部など9団体で構成する桑折町女性団体連絡協議会（畠腹桂子会長）のメンバーたち。中には町議も。みな無給の手弁当で、当番制で朝の10時から午後3時まで〝営業〟を続けているというから、すごい。

■活発な蔵の活動

「どうぞ、お上がりください」。旧・奥州街道に面して建つ「桑折御蔵」に女性の声が響く。7月最後の日曜日のお昼時。案内に誘われ、家族連れ、中年夫婦らが畳に上がり、卓を囲めている。江戸時代、呉服屋の店蔵だった木造2階建ては20人も入ればいっぱいだ。

「商店街活性化拠点づくり事業」として町商工会がかつての宿場町は、町から計1000万円の補助を受けて改修した。昨年5月27日の開所以来、住民出資の町おこし集団「元気こおり本舗有限責任事業組合」（藤倉実理事長）が運営してきた。

奥州街道（右）と羽州街道（左）の追分

蔵の利用、冬の花火…

おもてなし処としてよみがえった江戸時代の店蔵「桑折御蔵」（写真上）は地域のコアとして老若男女でにぎわう（同下）

黒光りした太い柱や梁が通したのかし1年たぬ。ぬかるみ。みちのくに張られた本日のメニュー。今年5月24日、来訪者は1万人を超えた。まとめ役である元小学校教諭の連絡協議会長、畠腹さんに合わせた赤飯、野菜天ぷら、肉ジャガ、冷やっこなど。地産地消の家庭の味だ。隣りの福島市から訪れた母娘連れは、「江戸時代の街道レストランっ子がうれしいですね。お金では買えません」という。

目指すゴールは男女共の半田銀山（8663メートル）。

は「よそからみえる人に喜んでもらうのは無論ですが、それ以上に住民連帯感や町を誇りに思う」と語り、

時代は参勤交代の宿場町としてにぎわった。俳人・芭蕉の足跡もある。

明治時代には伊達郡役所（国指定重要文化財）が置かれ、北西部にそびえる半田山（863メートル）

ンテナショップ、観光情報発信など、いろいろな役割を担う。備え付けの大学ノートには、四国の高松市や横浜市、東京都練馬区市、東京都練馬区どり着くまでの道のりは「昔の雰囲気を感じた」と振り返る。

福島県北部に位置する桑折町は伊達氏17代・独眼流政宗のルーツの地で、歴史は12世紀末まで遡る。

ことの始まりは、林王町長がまだ町政に携わる前、自ら」員だった地元生社会の実現だが、心の面からも、蔵は地域の拠点になりつつあるよう

■昔から地域おこしはあったが…

とはいえ、ここまでたどり着くまでの道のりは平坦ではない。林王喜久男町長は「10年かかった」と感謝の一筆を残していく。

メンバーの熱意ある。

桑折町長は、畠腹さん）へ結実していく。

畠腹さん）へ結実していく。

畠腹さんの夕食会は、「桑折塾」が実行した花火大会。凍てつく空に咲く花火はマスコミを通して全国へ流れ、「桑折」の名は一躍有名に。「それまで見向きもしなかった住民まで『資金援助するので続けろ』と言い出した」（町長）と、いまなお驚きをもって沈滞気味の町に与えたインパクトを思い出す。

この事業は花火続行を願う若者たちが結成した「REPRISE21」が引き継ぎ、9回目の来年1月2日、町民の花火参加費で約800発を打ち上げる。住民の幸せ、ふるさと再認識、青少年の地元愛着心の育成などを願って。

となるこの3大銀山として栄えた。いにしえの小径は町の随所をぬう。

そのため町内には「文化財保存会」「追分地区まちづくりを考える会」「桑折町飛翔21委員会」といった市民グループが少なくない。

エネルギーは2006年12月に住民と行政の協働で発足した「桑折地区歩いて楽しめる地域づくり懇談会」へ結実して

私の道

争わず、信用される男でありたい

漫画家、俳優
蛭子能収さん

えびす・よしかず　1947年熊本県生まれ、長崎県育ち。劇団「東京乾電池」の公演ポスターを手掛けるうち、キャラクターの面白さを見込まれ77年から俳優として参加。9月公開の映画「次郎長三国志」（マキノ雅彦監督）では悪玉の親分役を熱演した。監督3作目となる次回作は09年撮影開始予定。01年に前妻が病死、雑誌のお見合い企画が縁で07年に19歳年下の女性と再婚した。

「潜在資源を顕在化を学ぶ大学院生・大学し、付加価値をつけて次生。懇談会と協力し、奥世代へ託す。持続可能な州街道沿いの空き店舗を社会づくりをめざす私たち「カフェ図書館」に活用ちの義務です。10年後、したいという。20年後に『お父さんたち人づてに研究会を知は何をしてたの』と子り、懇談会側から声かけ供に問われたとき、きちんと答えられる仕事をしたい」と林王町長。男性軍の語りも結構熱い。

■大学生の参入も

蔵で話していると、東北大学（仙台市）の学生サークル「仙台都市デザイン研究会」の4人が汗をふきふき上がってきて、カキ氷を注文した。工学部で建築や土木など学生たち。

「カフェ図書館」に活用したいという。

人づてに研究会を知り、懇談会側から声かけた。共同作業が進む。その発想が面白い。本を町民から集める。むろん夕ダで。整理して配架し、アートギャラリーとしても使う。町民の集える場にし、〝シャッター通り〟化している街道に活を入れる狙いだ。

今年10月のオープンをめざす。「急がなくちゃあ」

往時の隆盛をしのばせる旧伊達郡役所

20代の参加は関わる人の平均年齢を一気に押し下げる。その活気を呼び込みつつ、「町並み部会」「賑わい創出部会」「桑折塾部会」に分かれた懇談会は知恵を絞る。

明治初頭、鈴木三元（の子が出てきた。授業中も騒がしくなって、悲しいことにおれも同調してしまったんですよ、仲間外れになりたくなくて。集団の中にいると自分を曲げなくちゃいけなくなる。常に一人というのが一番いい。

おれも内面ではふつふつと怒りがあって、実際には

ぶつけきれないからせめてマンガの中で殺してしまうんでしょう。秋葉原で事件を起こした青年も派遣の立場がどんなに悲惨か、鬱屈したものを小説かなんかに書けばよかった。おれは競艇で負けが続くと涙が出ます、悲しくて。番狂わせを怒る人がいるけど、負けたのは何か自分に原因があると思った方がいいですよ。人のせいにしていると、ちょっとした事で人に腹を立てるようになるから。

一応、自分で映画を作るつもりで長崎から東京に出て来ました。結婚して子どもが生まれ、稼ぐことを最優先にいろんな仕事をしましたが、夢だった映画の監督も短編ながら実現しました。争わず、信頼を得ながら「撮りたい」と周りに言い続けたからたどり着けたのかと思います。

次は1時間半ぐらいの作品で、ホテルに缶詰になって脚本を書き上げたのにダメ出しが入りました。マンガは今まで1回も書き直したことがないのに、めげてます。映画の世界では第3稿第4稿が普通だそうで。新しい奥さんに「ちゃんと良い脚本に直さなきゃだめでしょう」とか「あんまり遊び呆けていると嫌になるかも」とか言われてます。

できるだけ人と争わず、人に信用される男になる。おれがずっと貫いてきたことです。中にはカチンとくる人間もいるけど、大体は相手の言うことをきく。向こうはおれの内心には気づきません。言い返さないし感情を表に出さないから。そういう人にはもう近づかない。声が掛かったらまた仕事はやりますけどね。

小学4年から6年まで通っていたそろばん塾の先生の生き方が、すごくいいなっとも美人じゃなくて、そこそこのところで満足する姿勢がすごく好きでした。

先生があまりに優しいから、月謝を払わない子が出てきたんです。すると月謝と引き換えに文房具が当たる抽選券を配るようになった。人を楽しませるのが好きなんですね。それなのに先生を甘く見て意地悪する子が出てきた。授業中も騒がしくなって、悲しいことにおれも同調してしまったんですよ、仲間外れになりたくなくて。集団の中にいると自分を曲げなくちゃいけなくなる。常に一人というのが一番いい。

おれも内面ではふつふつと怒りがあって、実際には

と思ってました。週3回も教えて月謝は100円。安いにもかかわらず、お金は海水浴とかイベントに使ってしまう。昼はサラリーマンなんです。授業中よくマジックをしてくれて面白かった。マジックを見せるために子どもを集めていたんだと思います。奥さんがち

ちに村長）が私財を投して考案した「三元自転車」（車輪が左右に付く）復元▽地元産の小麦粉や野菜を使った「だんご汁（すいとん）」開発▽農家や陶芸家が自作を軽トラックに積み、最終日曜日に街道沿いで開く「桑折宿軽トラ市」▽街歩きマップ――などを提言、実現しつつある。

こうした成果を背景に、昨年は国交省の「手づくり郷土賞」に輝き、今年は内閣府の「地方の元気再生事業」に全国186件から最終120件が選ばれた。

今年3月に中村良夫・東京工大名誉教授を招んで「フォーラムも開いた。これからは、▽間伐材でレトロ街道をリフレッシュ▽歩道の拡張▽街道沿いの塀の黒塀化▽標柱の整備▽桑折学ガイドブック――など、事業のアイデアは尽きない。10月には羽州街道沿いの自治体に呼びかけ、街道連携を目的にした「羽州街道サミット」を計画している。

時間はかかる。しかし「住んで良し、訪れて良し」（桑折まちづくり宣言）のコミュニティーは小さな一歩から始まる。

紙上写真展

「大切なのは心のケア」

日本ユニセフ協会の親善大使――アグネス・チャンさん四川大地震被災地に

日本ユニセフ協会の親善大使で歌手のアグネス・チャンさんはこのほど、中国・四川大地震の被災地を訪問した。約2千9百万人が被災し、死者・行方不明者は約8万8千人という未曾有の大地震では、多くの子どもが心身ともに傷ついた。テント村を回り、子どもたちを励ましてきたアグネス・チャン大使は、「いま一番大切なのは心のケア」と語り、真の再建まで長い支援を呼びかけている。同協会では、被災した子どもたちの現状報告を写真パネル30枚にまとめ各地で巡回展を開く。その一部を紙上で紹介する。

なお、写真展の問い合わせ先は日本ユニセフ協会広報室（03-5789-2016）まで。

（写真はフォトジャーナリスト　新藤健一）

▲都江堰市の倒壊したアパートで拾った手紙を読むアグネス・チャン大使＝2008年6月27日

▲子どもたちに励ましの歌をプレゼントするアグネス・チャン大使。山には岩石が崩落したつめ跡が残る＝2008年6月28日、綿陽市安県永安村

▶涙ぐむ子供たちを励ますアグネス・チャン大使＝2008年6月30日、什邡市洛水鎮南元村

▲山が崩落、土砂で埋まった擂鼓鎮茶坊村＝2008年6月28日、綿陽市北川県

▲地震で4階建てが1階になってしまった洛城小学校では105人が犠牲に＝2008年6月29日、什邡市洛水鎮

▶ガレ場となった什邡市蓥華鎮高橋村でバイクに乗る親子＝2008年6月30日

▲母親を亡くした李彦霖ちゃん（左）と両親と姉を亡くした劉明富君（右）を抱きしめるアグネス・チャン大使＝2008年6月28日、綿陽市北川県擂鼓鎮

ダンロップは、先に行く。
DUNLOP

天然ゴム、シリカ、植物油、レーヨンなど97%もの天然素材のタイヤをつくる。
さらにタイヤ性能もCO2の削減も同時に向上させる。
実現させたのは第3世代のゴム「ENラバー」。ダンロップの先端素材技術です。
この技術が高いタイヤ性能とCO2を大幅に削減することを可能にしました。
まず、97%もの天然素材でつくるタイヤが商品になるまでのCO2を17%削減。
つぎに、走るとき35%もの転がり抵抗の低減でCO2を削減。■1
そして、使い終えて廃棄するとき57%ものバイオマス比率がCO2を94%削減。■2
未来にうれしい、3段階CO2削減タイヤ「エナセーブ97」の誕生です。
もう、タイヤだけでも、ひとりだけでもCO2を減らすことができます。
まず大人から、やがて今の子どもたちにも使ってほしいタイヤです。
Reduce3ー環境により貢献する確かな次のステップへ。
ダンロップはタイヤで先に進めていきます。

Reduce 3
つくるとき。使うとき。廃棄するとき。もう、CO2は3段階で削減しよう。

従来品デジタイヤエコEC201(195/65R15サイズ)との比較。CO2削減比率は環境負荷評価手法LCA(ライフサイクルアセスメント)で導き出したCO2排出量から算出。計算方法は日本ゴム工業会「タイヤのインベントリー分析試行(1998年版)」に準拠。
■1 転がり抵抗低減のため走行時CO2は削減されますが、車種や走行条件により異なるため具体的な削減数値は明示できません。
■2 廃棄段階のCO2排出量はタイヤ廃棄時重量の石油系素材炭素含有量×CO2換算係数(3.666)で算出。
カーボンニュートラルの考え方からバイオマス材料のCO2排出量はゼロ換算となります。
●印最新データはタイヤ公正取引協議会に提出しております。詳しくはホームページをご覧ください。
発売サイズ：195/55R16 86V、185/65R15 88H、195/65R15 91H、205/65R15 94H
月に一度は空気圧の点検を！ タイヤお客様相談室 0120-39-2788　http://tyre.dunlop.co.jp

97%石油外天然資源タイヤ
ENASAVE 97
エナセーブ キュウジュウナナ
みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6%

崩落した国道342号の祭畤大橋

中山間地集落の安全確保急務に

続く震災で浮き彫り

国も緊急災害対策派遣隊発足

国土の7割を山地が占め災害が常襲する日本列島。震災対策は長年、大都市被害を中心に進められたが、2004年の新潟県中越地震で、旧山古志村など60以上の集落孤立でお年寄りの避難が脅かされ、中山間地災害対策がクローズアップ。6月の岩手・宮城内陸地震も土砂災害で多数の死傷者・行方不明者が出て、中山間地集落の安全確保が改めて浮き彫りになった。

05年の内閣府全国調査で、中山間地集落約1万7000カ所で災害時に交通途絶の危険性があると判明、避難時の安全を損なわないよう、防災無線や衛星携帯電話、ヘリコプター離着陸場所の確保を提言した。能登半島地震、新潟県中越沖地震でも土砂災害が多発。今回も岩手、宮城両県270カ所以上のがけ崩れや地滑りで国道342号、398号が各所で崩壊、寸断し342号では橋長100㍍近い祭畤（まつるべ）大橋が落橋。岩手県一関市、宮城県栗原市の6集落は交通途絶で逃げ場を失い自衛隊ヘリが住民救助に出動した。

河川への土砂流入で15カ所のせき止めダムができ、下流域の決壊被害を防ぐ緊急水抜き工事を実施。内閣府の調査は、岩手県280カ所、宮城県250カ所の危険性を指摘していたが、各地で緊急連絡体制づくりが動き出した。

被害が広範囲に及ぶ災害では、小さな自治体の力には限界がある。4月に国交省が発足させた専門担当官による緊急災害対策派遣隊（TEC－FORCE）はこれをカバーする新施策だ。

地震発生直後からヘリコプターによる被災状況調査など延べ約1400人が出動、被害調査、復旧アドバイス、機材提供などに活躍した。両県内で土砂災害の危険がある約2700カ所を緊急調査したチームは、新たに20カ所をAランクの危険度とし、予防策を講じた。

同省東北地方整備局の非常災害対策本部で情報収集に当たった吉田敏晴企画調整官は「一刻も早く具体的で詳細な状況把握が不可欠だったので、派遣隊の活動は役立った。自衛隊ヘリに乗せられない機材をとっさの判断で分解輸送するなど今後の勉強になった」と話している。

国交省、警察等の災害復旧車両の待機場所として活用＝道の駅「路田里はなやま」（宮城県）

大切な〝橋守〟

定期的に橋梁点検

専門知識持つ縁の下の力持ち

岩手・宮城内陸地震は各地に大きな被害をもたらし、特に橋梁の被災で道路が通行止めになったのは記憶に新しいところです。一般道の被災も交通に大きな影響を与えますが、橋梁は復旧に長期間を要し、影響はより大きくなります。災害でなくとも、構造物の老朽化で損傷が発生すると、社会的に大きな影響を与えます。これを未然に防ぐには、定期的な橋梁の点検、補修が不可欠です。

住宅の場合は日頃から傷みがないか注意し、不具合を発見したら業者に補修を依頼します。5年とか10年に一度、専門業者に点検を依頼することもあります。住宅は毎日暮らしているので、雨漏りや建てつけなど、気づきますが、橋梁の場合、不具合がどこに発生し、どんな現象が起こるか、一般的な知識で対処するのは不可能です。だから、高速道路や国管理の国道、県管理の多くの道路にかかる橋梁は定期的に点検、補修をしています。

これに携わる技術者は橋梁の設計、施工に精通し、損傷や補修にも専門的知識を持つ、言わば「現代の橋守（はしもり）」。縁の下の力持ちです。

橋梁の点検は、橋の下に潜って車を直接支える床の部分（床版）や橋桁を支える部品（支承）など、交通荷重を直接支える場所や、雨水で腐食の影響を受けやすい部分を重点に行います。高い場所に登ったり狭い所に這いつくばって作業しなければなりません。損傷の兆候は小さな傷だったりするので、見逃さない熟練が要求されます。

高度成長期は本州四国連絡橋のような大プロジェクトが中心でしたが、これからは既存ストックを大事に使っていく知恵が求められます。大プロジェクトを成し遂げる知恵とは異なった内容が多く含まれます。

今までは派手な技術に目が向きがちでしたが、今後は橋守のような、地味だが世の中にとって大切な仕事を担う人たちにも、目を向けていただきたい、と思います。

道路橋の予防保全に向けた有識者会議座長
(独)日本高速道路保有債務返済機構理事長代理
田崎　忠行

想像を超えた表現集まる

前回の応募作品から

かつて「道の駅」という言葉をはじめて聞いた時には、とても新鮮であった。今回の課題に多くの応募があり、道の駅という言葉がずいぶん一般に定着したのだと感じた。

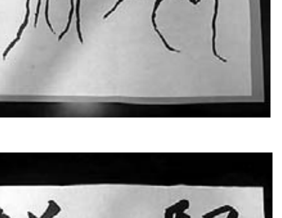
応募された方それぞれに、道の駅にはずいぶん思い入れがあるのだろう。想像を超えた表現が集まった。

特に印象的だったのは一字一音で「未知之恵岐」と書き、しかも篆書風に書いた、丸亀の佐藤さんのものだった。

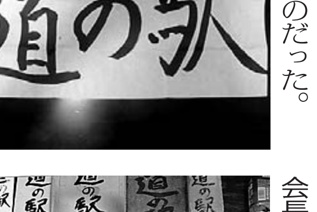
一関の石田さんの作品には、未来に通じる道を走っているような伸びやかさがあった。

相生の清水さんは、段ボール、レンガ、ペットボトル、包装紙など様々な用材の上に作品を書いており、楽しめた。中でも、段ボールと思われる紙（左端）に書かれた道の駅は、存在感のある、豊かな道の駅であった。

㈳全日本書道教育協会会長　高木厚人



香川県丸亀市 佐藤昭三さんの書



岩手県一関市 石田幸子さんの書

兵庫県相生市 清水一さんの書

「道の駅」自由に書きませんか

全日本書道教育協会が募集

「道の駅」の文字を、自由に書きませんか—。社団法人全日本書道教育協会（高木厚人会長）は、道21世紀新聞と共同で、読者から「道の駅」の書を募集する。

漢字、ひらがな、カタカナなど墨で書いてあれば、半紙はもちろんハガキや包装紙など自由で、木や石など身の回りにある物に書いてもよい。

同協会は1931年発足、60年に社団法人の認可を受けた伝統ある書道団体。優秀作品は、本紙上で発表し、道の駅での巡回展も予定。同協会は「紙が無い時代、身の回りの木や皿の裏などに書いた。上手とか下手でなく、心情を表す行為が書くことだった。楽しい、ユニークな、面白い作品を期待する」という。

【募集要項】

▽課題＝「道の駅」漢字、ひらがな、カタカナなど墨を使って書く。
▽大きさ＝書道用半紙大まで。紙以外の木片、石、葉っぱなどの場合、大きさは規定しないが、必ず写真を送る。（作品1点につき写真1枚）
▽締め切り＝9月30日着まで。
▽宛先＝〒169-0073 東京都新宿区百人町1-19-13浅川ビル5階 ㈳全日本書道教育協会「道の駅」係。
▽問い合わせ＝同協会☎03・3361・2221

岩手・宮城内陸地震

周辺「道の駅」盛り返しに懸命

特産品提供「復興市」など開催

開催された「復興市」

岩手・宮城内陸地震の被災地は、栗駒高原の景勝と周辺温泉地を誇る「栗駒国定公園」地域。平常通り営業中の旅館や道の駅にまで風評被害が及び、かき入れ時の夏に観光客を失った打撃は大きい。

岩手県では秋田県境に近い一関市の須川高原温泉、矢びつ温泉、祭時温泉、奥州市の国見平温泉など7温泉が建物や送湯管破損、国道不通で休業。

宮城県でも大きな犠牲が出た駒の湯温泉以外に、栗原市の温湯温泉、湯浜温泉の旅館や民宿、キャンプ場などが休業に追い込まれた。

栗原市の第3セクターが経営する4温泉施設は、全従業員135人の3分の2を一時解雇。仮設住宅暮らしを迫られる従業員も出るなど、地域全体への影響が広がる。8月に国道398号、342号が応急的に復旧し、半数は順次営業を再開したが、JR一ノ関駅との宿泊客送迎サービスを再開した須川高原温泉は「例年の活気は見込めない」という。

また、祭時大橋は構造などに問題はなく、地盤崩壊による落橋と分かり、来春以降、別の場所に架け替える。

「道の駅」への影響も大きい。国道398号沿いの栗原市花山の「路田里はなやま」は、一部被災しながら1日だけ休業し、救援や復旧の作業者らに食料や飲料の安売りで協力。だが、温泉客は減り土、日曜日も閑散とした状態だ。

佐藤倫治駅長（57）は「レストランは例年、名物の自然薯料理予約客で満杯だが、昨年の1割程度です。野菜直売の売り上げもさっぱりで周辺農家への影響も大きい。危機感に駆られます」という。

宮城県道の駅連絡会と相談し7月上旬、県内10駅から特産品の提供を受け2割引きで販売する「復興市」を開催。近隣4駅の駅長さんも売り子で参加して賑わい、栗原市に売上金22万円を寄付することができた。

国道342号沿いの一関市厳美町にある道の駅「厳美渓」も、祭時大橋手前までは通行可能で平常通り開店したが、客はパラパラで、復興市の開催など盛り返しに懸命だ。

福島　道の駅連絡会

県と防災協定

施設や駐車場スペース 緊急輸送の拠点に

16駅を幅広く活用へ

福島県と県内16の「道の駅」で組織する「福島道の駅連絡会」は8月、駅の施設を災害時の避難所や救援基地などの防災拠点として総合利用する基本協定を締結した。

同県の道の駅は、県が地域防災計画で定めた緊急輸送路線にあるため、駅の施設や駐車場スペースなどを有効活用するのが目的だ。

岐阜県と、同県土岐市の「土岐美濃焼街道」など東濃地域の道の駅10駅が全国に先がけ、災害時に食料、飲料などの流通在庫を地域に提供する協定を結んでいる。福島県のケースは、道の駅連絡会を対象とした全国初の試みで、道の駅を防災拠点として幅広く活用する構想として注目される。

農家民宿で長期滞在

おすすめグリーン・ツーリズム

ヨーロッパのバカンス・シーズン

ヨーロッパは、民族大移動の真っ最中である。

海を求める人々で、南に向かう高速道路は大渋滞。自転車、サーフボード、巨大なモーターボートを乗せた引っ越し同然の車にキャンピングカー。バカンス・シーズンの到来だ。

もともと、バカンス（vacance）というのはフランス語である。どこか、優雅な響きを感じるのは私だけではあるまい。

そして、バカンスといえば、日焼け。日焼けこそがセレブの象徴であり、ステイタス。白いと、バカンスに行けない貧乏人と見なされるため、みんなこぞってビーチに出かけ、何をするでもなく、ひたすら肌を焼く。

しかし、1カ月ものホテル滞在には、当然お金がかかる。ここで救世主となるのが、長期滞在型の農家民宿である。グリーン・ツーリズムという言葉自体は、日本でもずいぶん浸透したと思うが、実際に体験したことのある人となると、まだまだ少数派であろう。

さて、私が今年のバカンス先に選んだのは、フランス南西部のワイン農家とフォワグラ農家であった。

初めての左ハンドル・右側通行・超高速運転・カーナビなし。ミシュランの地図とフランス語の道路標識だけを頼りに、宿泊先となる農家を探すことがどれだけ困難なことであったか。

フランス南西部の農村

しかし、清潔で快適な部屋、目の前に広がる農耕景観、心温まるホスピタリティ、そして農家ならではの食事。ブドウ畑の真ん中で自家製のワインを味わい、元気に走り回る鴨やガチョウを見ながらフォワグラやコンフィ（フォワグラ用の鴨の肉を鴨自身の脂でじっくりと煮た料理）に舌鼓を打つ。

食の安全性が崩壊している昨今、これ以上の贅沢はない。これでも費用はホテルの3分の1程度。さらに、縦列駐車のストレスや渋滞に巻き込まれないという特典までついてくる。

農業がつくるのは、農作物だけではない。農村は、家族の結び付き、景観、固有の食文化、余暇空間、都市との交流、癒やしの効果など、多くのものを生み出している。

海水浴に行くブルー・ツーリズムもいいけれど、たまには、グリーンなバカンスを過ごしてみませんか。

松田裕子＝博士（農学）、バルセロナ在住

安全、快適、環境にやさしい道路／明日の日本も必要としています／先人たちが営々と築き上げてきた美しく住みよい国土／次世代への豊かな継承発展は、現代に生きる私たちの責務です

ヒートアイランド追放へ

温度下げる「保水性舗装」

「遮熱性舗装」導入も進む

今夏の洞爺湖サミットでは、いかに地球温暖化対策を進めるかが最大課題になりました。

わが国では省エネルギー化の徹底が求められておりますが、今夏はことのほかの猛暑で、大都市でのヒートアイランド現象追放もいっそう大きな課題になりました。ご承知のように、都市部では人工的な排熱が周辺部より高く、熱の島ができているようになる現象です。自動車やエアコン使用をなるべく控えるエコライフ実践が各界で望まれております。

日本道路建設業協会はヒートアイランド現象の緩和に向けた技術開発に取り組んでおります。昼間の路面温度上昇を抑えることにより、夜間の路面からの熱放射を下げて熱帯夜の緩和などに効果があります。

一つは、打ち水効果による水分の気化潜熱を利用した「保水性舗装」で、雨などの水分が蒸発する際に気化熱を奪い、夏季に最大14度ほど路面温度を下げることができます。

もう一つは、日射の反射量を多くして路面温度の上昇を抑制する「遮熱性舗装」で、こちらも夏季に10度以上路面温度を低減させる実績を挙げています。

日本道路建設業協会は、《中期ビジョン2005》に基づき、「道路の整備はわれわれが果たすべき次世代への責務」との共通認識を持ち、良い品質の道路を安く安全に提供する、防災対策や災害時の復旧支援等に積極的に取り組むことを誓っております。

また、魅力ある道づくりの一環として、市民に親しまれる建設業をめざし、地域住民や学童に参加を求めた現場見学会、新設道路でのマラソン大会やウオーキング大会などのイベントも開催しております。

日射による路面の高温化を防ぐ舗装。車路が白味がかっている（京葉道路の新しいサービスエリア、PASAR幕張で）

JRCA 社団法人 日本道路建設業協会

立秋も過ぎ、もうすぐ「食欲の秋」「行楽の秋」のシーズン到来。その旅を支える休憩ポイント・道の駅は、年を追うごとに増え全国で880駅になった。ドライブ中に立ち寄った駅で、食べたり、買える名物郷土料理の中から、当編集部取材班が選んだ評判の料理・土産品を特集する。

名物郷土料理12選

（小見出しは郷土料理名、道の駅の所在地、駅名、電話番号の順。文末のカッコ内は高速道路ＩＣから道の駅への主なルート）

1 ジンギスカン　北海道滝川市
たきかわ　☎0125・26・5500

羊肉料理ジンギスカンは、北海道の郷土料理。2004年に北海道遺産にも指定されている。

焼いた後にたれにつける「生ジンギスカン」と、焼く前にたれに漬け込む「味付けジンギスカン」の２通りがあるが、「味付け」は滝川市の専門店「松尾ジンギスカン」が発祥。

駅では同店とやはり市内の老舗「小林ジンギスカン」の特上肉などを詰め合わせたオリジナルのセット（3000円）＝写真＝を販売している。（道央道滝川ＩＣからＲ12）

2 いちご煮　青森県階上町
はしかみ　☎0178・88・1800

八戸市とその周辺の太平洋沿岸に伝わる「いちご煮」は、ウニとアワビの吸い物。乳白色のスープとウニの姿が朝もやに霞む野イチゴに似ているのが名の由来とされる。

同町は「いちご煮の里」と呼ばれ、毎年７月下旬、いちご煮祭りを開催している。

駅のレストランでもいちご煮定食（1600円）やいちご煮ラーメン（1300円）＝写真＝などを提供している。売店ではおみやげ用に「いちご煮」の缶詰（1100円～）も人気。（東北道八戸ＩＣからＲ45）

3 きりたんぽ鍋　秋田県鹿角市
かづの　☎0186・22・0555

杉の棒にご飯を竹輪のように巻いて焼いた「きりたんぽ」を使った鍋料理。

比内地鶏のだしに鶏肉、山菜やキノコを入れるのが一般的だが、その起源は、秋田県北部（鹿角市周辺）の猟師（マタギ）が山で残ったご飯を使って焼いたり鍋に入れたりしたことに始まるという。

家庭料理であるため、元は鶏肉を入れる決まりはなかったが、比内地鶏が有名になり、鶏肉を入れる形で親しまれるようになった。

発祥の地、鹿角市にある駅のレストランでは「きりたんぽ膳」（1500円）＝写真＝が人気。比内地鶏でだしをとった本格派だという。（東北道鹿角八幡平ＩＣからＲ282）

4 笹寿司　新潟県魚沼市
いりひろせ　☎025・796・2500

青笹１枚の上に、麹と米を混ぜた飯を盛り、その上に魚を乗せ、重しで２、３カ月漬けた熟れずしの一種。発酵による独特の風味が特徴で、上越地方の行事食、正月のもてなし料理として作られてきた。

駅によると、イワナ１尾を乗せたものが本来だったが、入手しやすいホッケを乗せたものが普及したという。

駅内のレストランでは、イワナ笹寿司（800円）のほか、３枚におろしたホッケを乗せたほっけ笹寿司（300円）を提供、人気を呼んでいる。（関越道小出ＩＣからＲ252）

5 いが饅頭　埼玉県羽生市
はにゅう　☎048・560・1010

北埼玉地域の郷土料理で、甘いつぶし餡入り蒸しまんじゅうに赤飯をまぶしてある。赤飯が栗のいがのように見えることから、この名が付いた。

駅では、地元の主婦でつくる「コスモス工房」が手作りした「いが饅頭」（１個120円）＝写真＝を販売している。市も地元のお菓子を盛り上げようと、イメージキャラクター「いがまんちゃん」を考案。「いがまんちゃんＴシャツ」（1575円）も駅で購入できる。（東北道羽生ＩＣからＲ122）

6 桜えびのかき揚げ　静岡県富士川町
富士川楽座　☎0545・81・5555

体長40㍉前後の桜えびは世界でも駿河湾でしか大量に捕れない貴重な食材。漁期の桜えび干しは季節の風物詩となっている。

生食はもちろん、釜飯、寿司、桜えび鍋など料理法は多種多彩で、特にかきあげは、桜えび特有のの香ばしさとカリッとした歯ごたえが人気。

桜えびのかき揚げ丼（右）としらす丼のミニセット（800円）

駅内のフードコートでは桜えびのかきあげ丼（880円）やそばとかき揚げのセット（800円）が人気。おみやげ用には干し桜えび（箱入り800円～）もある。（東名高速富士川ＳＡから直接、または富士川身延線）

7 但馬牛・岩津ねぎ　兵庫県朝来市
但馬のまほろば　☎079・676・5121

駅では「スローフード」を掲げ、地産地消にこだわったメニューを多数用意している。人気メニューは但馬牛瓦焼き定食（2000円）＝写真、但馬牛ステーキ丼（1280円）但馬牛ステーキこん丼（900円）など。

また朝来は三大ネギの一つ岩津ねぎの産地。直径2.5～3㌢、長さ70㌢の太ねぎは煮て良し、焼いて良し。

駅では11月～４月の出荷シーズンに販売するほか、ウインナーやメンチカツに練りこんだ商品も多数開発、人気を呼んでいる。（北近畿豊岡道山東ＰＡから直接または県道136号）

8 あご野焼　鳥取県琴浦町
ポート赤碕　☎0858・49・2020

アゴは、日本海で５～９月に捕れるトビウオのこと。琴浦町のシンボル魚で、夏を告げる魚でもある。

アゴのすり身を丸竹に巻きつけて炭火で焼きあげたものが「あご野焼」。ちくわに似ているが、すり身は黒っぽく、外観は野暮な感じだが、風味と食感は酒の肴に最適。

駅内の赤碕漁協直営の活魚鮮魚センターでは、毎朝焼いたばかりの野焼き（200円～）が入荷し、熱々を口にできる。おみやげ用には真空パック入り（250円～）もある。（米子道米子ＩＣからＲ９）

じゃこてんの販売コーナー

これが「ラブじゃこてん」

❶たきかわ　❷はしかみ　❸かづの　❹いりひろせ　❺はにゅう　❻富士川楽座　❼但馬のまほろば　❽ポート赤碕　❾シーサイドふたみ　❿かわうその里すさき　⓫桃山天下市　⓬川辺やすらぎの郷

9 じゃこてん　愛媛県伊予市
シーサイドふたみ　☎089・986・0522

じゃこてんは、近海で漁獲された魚のすり身の形を整え、油で揚げた魚肉練り製品。「じゃこてんぷら」「皮天ぷら」などとも呼ばれる。

駅には上灘漁協女性部が経営する販売コーナーが設けられ、四角い「じゃこてん」（115円）やハート形の「ラブじゃこてん」（60円）が食べられる。駅は夕日の名所としても有名。夕日を眺めながら２人でラブじゃこてんを食べると幸せが訪れるという。（松山道伊予ＩＣからＲ378）

10 かつおのたたき　高知県須崎市
かわうその里すさき　☎0889・40・0004

５枚におろしたかつおを火であぶり、氷水でさっと冷やす。大葉やニンニク、みょうがなどの薬味でいただく「かつおのたたき」。駅内の魚彩館では１人前480円。店内では随時かつおのわら焼きの実演販売も。かつおは時価だが、相場は一節1000～2000円。これに300円の体験料を追加すれば、自らわら焼きもできる。

また、レストランとれた亭では、かつおたたき膳（1500円）が人気。おみやげ用の真空パック入りもある。（高知道須崎東ＩＣからＲ56）

11 イカの活きづくり　佐賀県唐津市
桃山天下市　☎0955・51・1051

玄界灘の海の幸でイチオシはイカ。唐津市の呼子漁協では５～10月、ケンサキイカが大量に水揚げされる。ケンサキイカは肉厚で、甘味が強いのが特徴。この良さを生かし、当地で始まった調理法が「イカの活きづくり」。

１分以内に手早くイカをさばき、透明感のある身を口に運ぶ。駅のいかづくし定食（3900円）、活いか定食（2835円）、いか丼セット（2415円）などでその味を楽しめる。

おみやげ用には冷凍イカシュウマイ（８個入り1100円）やイカのもろみ漬け（280㌘、1155円）も。（厳木多久道牧瀬ＩＣからＲ40経由Ｒ204）

12 鶏飯　鹿児島県南九州市
川辺やすらぎの郷　☎0993・58・3131

鶏の身と錦糸たまごやのりをご飯に乗せ、鶏のだしスープをかけるのが鶏飯。奄美の料理として有名だが、南薩摩にも古くから伝わる。

駅の川辺鶏飯定食＝写真＝の鶏は川辺産。鶏の旨味たっぷりのだしでさらさらっといける。おかわり用のご飯とだしスープもついて735円はお得。

鶏を細かく裂く奄美に対し、川辺はひと口大に切るのが特徴だったが、近年、食べやすさの点から奄美同様に鶏肉を細かくするなどの工夫も加えている。（指宿スカイライン川辺ＩＣからＲ225）

橋がつなぐ　みんなの未来
社団法人　日本橋梁建設協会
http://www.jasbc.or.jp/

橋がつなぐ みんなの未来 vol.2

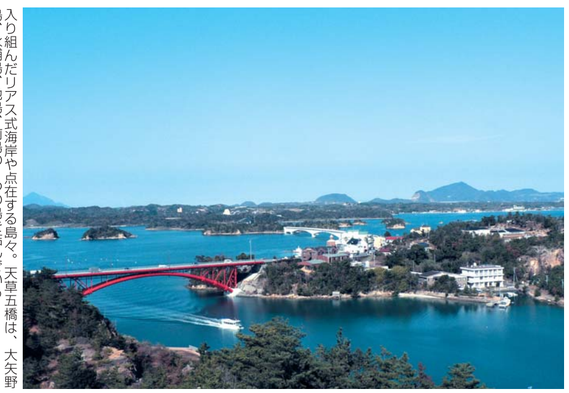
Bridges bring our brighter future.

橋は、街と街・人と人をつなぐもの。
そして、そこに生まれる物語のために、
橋のすぐれた技術が支えます。

あなたの「橋の物語り」をお寄せください。

読者の皆さまのご当地自慢の橋をご紹介ください。
橋にまつわる詩やエピソード、こぼれ話など、
橋にまつわる事なら大歓迎です。

宛先
〒105-0001
東京都港区虎ノ門4-1-1
虎ノ門パストラル内
NPO人と道研究会
「橋がつなぐ みんなの未来」係



入り組んだリアス式海岸や点在する島々。天草五橋は、大矢野島、永浦島、池島、前島の4つの島を結んでいる

天草五橋　amakusa gokyo　熊本県宇土市・上天草市
一人の情熱が島民の夢を実現

熊本県宇土半島と天草上島をむすぶ天門、大矢野、中の、前島、松島の5橋を総称して天草五橋と呼んでいます。

大矢野島、永浦島、池島、前島の4つの島を駆け抜けるこのルートは1966（昭和41）年に完成し、近くの海は真珠養殖が盛んだったので天草パールライン（国道266号）と呼ばれているのです。

「天草に橋を」と最初に声をあげたのは、当時県議だった森慈秀さん。1936（昭和11）年のことで、当時は「夢物語だ」と誰からも相手にされませんでした。

その後、大矢野町長（現在の上天草市）となった森さんは無報酬で3期12年間町長を勤めながら「天草に橋を」の夢実現に奔走したのです。こうして有料道路として実現した天草五橋はモータリゼーションの波に乗り、償還期間（39年間）をわずか9年でクリアし無料開放されました。

開通の喜びが、五橋祭で花開く

橋開通を祝って例年9月下旬に開催されるのが天草五橋祭。合津港一帯で天草五橋道中踊り、花火大会、白竜船競争大会、魚のつかみ取りなどで賑わいを見せます。

毎年春開催、今年で36回を数える天草パールラインマラソンは「遅いあなたが主役です」を掲げる健康マラソンのはしりで大会参加男性には年齢制限（参加資格40歳以上）があり、若い男性は走れないのです。

二号橋から五号橋が含まれている20㎞コースが一番の人気コース。今年は大阪、北海道などを含め男女3700人が参加、橋と海とおいしい空気を満喫しながら走りました。

二号橋をバックに、パールラインマラソンを走る

フェリー依存の時代の観光客は微々たる数でしたが、パールライン開通で観光客数が爆発的に伸び「天草観光に火がついた」といわれたのです。開通前年の観光客は54万人、翌年は200万人を超えました。

大矢野、松島、姫島、龍ヶ岳の4町が合併して上天草市が誕生しましたが「天草五橋がなければ実現しなかった合併」といわれています。天草五橋は多面的、複合的な効果をもたらしたのです。

天草五橋祭りの白亀船競争は、この祭りのハイライト

思惟大橋　shi-no ohashi　岩手県田野畑村
人々の様々な思いが交錯する夢の架け橋

東は三陸の海、西は海岸段丘に囲まれた岩手県田野畑村は陸の孤島でした。

田野畑に赴任する役人や教師があまりの険しい断崖の道に「行くか、戻ろうか」と思い悩んだ思案坂、職を投げ出してまで帰ってしまった辞職坂でようやく隣村とつながっていたということです。

深い谷が人々の往来を阻み、隣村への移動もままならなかったかつての田野畑村。

しかし、思案坂には1965（昭和40）年に槙木沢橋が、辞職坂には1984（昭和59）年に思惟大橋が架橋されました。

この2橋によって、交通の便は大幅に向上し、交流人口の拡大にもつながりました。

一方、槙木沢橋は開通してから40年が経ち、幅員6mと狭く大型車両のすれ違いが困難なうえ、歩道も無かったことから2006（平成18）年、この橋と平行して三陸北縦貫道（宮古～久慈間）の「思案坂大橋」が開通し、V字谷地形の槙木沢渓谷に新旧の橋がダブルシルエットを描き出しています。

かつては多くのドラマを生んだ深い谷に架かる思惟大橋

槙木沢橋と思案坂大橋のダブルシルエット

植林活動に結実、村民との交流

1961（昭和36）年、三陸一帯は森林火災が相次ぎ、大きな被害を受けて田野畑の山も焼けてしまいました。

しかし、その前年にゼミの環境教育の一環として田野畑に滞在した早稲田大学の学生たちが恩返しにと始めたのが植林活動。その植林活動は後輩へと代々引き継がれ、合宿しながらの森林の手入れや村民との交流を重ねてきたのです。この会は「思惟の森の会」といい、長年にわたって育てた森は「思惟の森」となり、橋の名前の由来にもなっています。

「…田野畑の道　田野畑の橋は未来を開く橋　田野畑の道は夢に向かって歩く道」

思惟大橋近くに建つのが芥川賞作家の津村節子さんの「道に感謝する詩碑」。津村さんは夫で作家の吉三陸に取材したエッセイなどを数多く書いています。

田野畑の人たちは道路、橋への感謝の気持ちを熱く持ち続けています。村からの「田野畑にお越しのときは、未知を求めて道を拓いた先人たちの歩みに触れてください」というメッセージが伝わってきます。

村昭さんとともに、田野畑を愛し、再三村を訪れました。吉村さん、津村さんは

こんにちは

道の駅　おおむた
喜多條　成則駅長（63）
＝福岡県大牟田市四箇新町２－１

九州自動車道の南関ＩＣを降り、県道10号南関大牟田北線を大牟田方面に向かって1・2㌔ほど。道の駅「おおむた」は大牟田市の入り口に位置し、物産販売所である全面ガラス張りの巨大なアトリウム「花ぷらす館」が威容を誇示している。花ぷらす館は欧風の街並みをイメージして「花」と「緑」をテーマに作られた空間で、訪れる人たちに憩いを提供する「おおむた」の最大のセールスポイントであり、喜多條成則駅長の自慢である。

欧風の街並み　花ぷらす館

大牟田市は荒尾市とともに、かつては国内最大の炭鉱だった三井三池炭鉱の町として栄えた。一時は全国の石炭の4分の1を掘り出した同炭鉱も1960年代のエネルギー革命によって衰退の道をたどり、97年3月には閉山してしまった。市の東の陸路の玄関である、おおむた・花ぷらす館は、石炭と関連産業で築かれた市のイメージを払しょくする新しいイメージの創造をコンセプトにデザインしたという。「大牟田は昔から花を大事にしてきて、市民には特別の思いがあります。それで花と緑をメーンに据えた施設にしました」と喜多條駅長。

館内では大牟田市のシンボルである「大蛇山」が出迎え、1、2階延べ1560平方㍍の広いスペースは〝花のボランティア〟の人たちによって至るところに色とりどりの花が飾られている。とくに花の展示室やガーデン展示室の花飾りは見事で、訪れる人たちの目を楽しませる。そして情報コーナー「花しるべ」では地域情報をはじめ、ハーブやガーデニングに関する情報を発信して新たな生活文化を提案している。

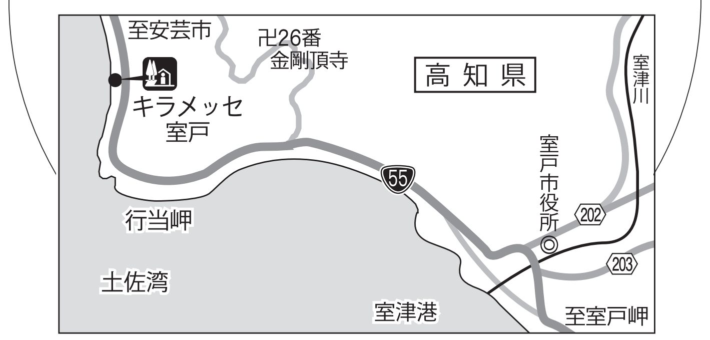
また、花苗や鉢ものが並ぶショップ、ハーブのショップ、周辺の農家が栽培した取れたての野菜が並ぶショップ、地元の特産品やお土産品がそろったショップ、ベーカリー、食堂など様々な店が出店している。農産物は「新鮮・安心・安価」がモットーで、喜多條駅長はさらに「有機農法の野菜などを充実させて魅力をアップさせたい」と話す。

三池炭鉱の歴史を網羅する石炭産業科学館、絶叫体験が盛りだくさんなテーマパーク・三井グリーンランド、福岡県指定天然記念物で樹齢400年といわれる臥龍梅がある普光寺などの人気スポットへは車で20～30分。昨年は大牟田市がフォーブス誌「世界の最もきれいな都市トップ25位」に輝いた。そうした情報発信も、より充実させたいと喜多條駅長は考えている。

話題の道の駅

キラメッセ室戸

四国・高知県の東南、太平洋にＶ字形に突き出した室戸市の西部、土佐湾沿いに位置する道の駅「キラメッセ室戸」。江戸時代から明治時代にかけて捕鯨拠点であった縁から「鯨（いさ）の郷」とも言い、鯨館、レストラン、楽市の3施設が人気を呼んで室戸市外、高知県外から週末ドライブや旅行の途中に立ち寄る利用客が多い。



青く高い空に包まれ高知市から土佐湾沿いに室戸岬へ向かって国道55号を走ること約2時間。道路端にひょいとクジラが空を飛んでいるようなオブジェが置かれてあるところが「キラメッセ室戸」である。太陽発電を生かしたクリーンエネルギー施設でもある。

100年前には土佐湾でもクジラが泳いでいた。室戸沖では大勢の漁師が力を合わせてクジラを網に追い込んで銛（もり）を打つ「土佐古式捕鯨」というやり方で捕獲していた。しかし明治末頃から汽船と捕鯨銃を使い出すとクジラが室戸に来なくなり、時代が下って1988年、国際捕鯨委員会で捕鯨が禁止されるや室戸捕鯨の歴史は幕を閉じた。

博物館「鯨館」ではクジラと人間の関係、歴史を分かりやすく紹介している。全長10㍍に及ぶマッコウクジラのモニュメントや骨格標本が飾られ、捕鯨に使われた船（模型）や銛などの道具類、着物を展示。クジラの種類、進化、生態についても映像と資料できっちり学べるようになっている。

鯨館の南隣にはレストラン「食遊」。南側のガラス窓越しに広がる雄大な太平洋の眺めが魅力だ。「鯨の郷」だけあってクジラ料理がいろいろ取りそろえられ、くじら刺身定食1300円、くじら和風ステーキ定食1800円、くじらのタタキ定食1600円（以上すべて税別）という具合。9月下旬から3月下旬にかけては海に沈む「ダルマ夕日」が見られる。これは大気と海洋の温度差で生じる水蒸気によって光線が屈折、落日の底部がぷくっと膨らんだように、まるで赤いダルマのごとく見えることから名づけられた現象だ。

利用客の人気がひときわ高いのが「楽市」。毎朝取れたての地場特産の野菜、果物、魚介類が直売されるからだ。夏から秋にかけてはスイカ、ヤマモモ、プラム、そして日本一早い収穫の栗などの農産物が市価より安く並ぶ。

特産品売り場には、室戸岬で取水された海洋深層水を利用したミネラルウオーターや醸造品、化粧品などバラエティー豊かな商品が販売され、話題を呼んでいる。

◆道の駅　きらめっせむろと　高知県室戸市吉良川町丙890―11「鯨館」開館時間9時～17時（11月～2月は9時～16時）入館料大人350円、高校生以下150円、幼児無料☎0887―25―3377　「食遊」同10時～20時（食事11時～15時、16時半～19時半）☎0887―25―3500　「楽市」同8時半～17時☎0887―25―2917　休館日はいずれも月曜（祝日の場合は火曜）ただし7月～8月「食遊」「楽市」は無休

「あなたの好きな道の駅」に関するアンケート

Q1.　あなたのお気に入りの「道の駅」３駅と、その理由を教えてください。下記の項目の中から最も近いと思われる番号をひとつ選んでください。⑬その他の場合は具体的にお書きください。

好きな道の駅　（　　　　）　その理由（　　）
好きな道の駅　（　　　　）　その理由（　　）
好きな道の駅　（　　　　）　その理由（　　）

①景色のよい立地　②食事のおいしいレストランなどがある
④温泉・足湯がある　⑤地域の農産物などの特産品がある
⑥人との出会いがある　⑦休憩所がある　⑧美術館・展示室などがある　⑨宿泊施設がある　⑩地域の情報がわかる
⑪防災拠点で安心　⑫施設がきれい
⑬その他（　　　　）

Q2.　あなたがもしも駅長になったら、したいことを自由にお書きください。
（　　　　）

Q3.　「道の駅」についてご意見ご要望などがありましたらどのようなことでも結構ですのでお書きください。
（　　　　）

Q4.　この新聞は何処の道の駅で入手しましたか？

ホームページ（http://www.route-press21st.jp）

応募方法	ご回答は回答用紙に記入し、枠に沿って切り抜き、はがき等に貼付し投函してください。ホームページからも回答できます。
締切日	平成20年９月30日
送付先	〒105‐0001　東京都港区虎ノ門4‐1‐1　虎ノ門パストラル内　ＮＰＯ法人　人と道研究会「読者アンケート係」宛

道21世紀新聞では、毎号「人と道」に関する読者のご意見を募集し、人と道のあり方を共に考えるコーナーを設けています。第19号は『あなたの好きな道の駅』に関するアンケートを実施します。

お寄せいただいたご意見は、道21世紀新聞でご報告させていただくほか、行政や「道の駅」関連諸団体にも提供し、今後の「道の駅」ならびに近隣地域活性化に供する資料として活用いただくことを働きかけます。ご回答はすべて統計的に処理し、結果のみを公表し、個人を特定できるデータを外部に開示することは一切いたしませんので、どしどし遠慮ないご意見をお寄せください。このアンケートはホームページからもご回答いただけます。なお、今回のアンケート回答者の中から抽選で30名様に記念品を贈ります。

「人と道」を考えるアンケート

ご意見をお寄せください！

第19号『あなたの好きな道の駅』回答用紙

Ｑ１：　好きな道の駅（　　　　）その理由（　　）
⑬（　　　　）
好きな道の駅（　　　　）その理由（　　）
⑬（　　　　）
好きな道の駅（　　　　）その理由（　　）
⑬（　　　　）

Ｑ２：（　　　　）

Ｑ３：（　　　　）

Ｑ４：　a）　　県　b）（駅名）

お名前：　　　（フリガナ：　　）
郵便番号：〒
ご住所：
お電話番号：　（　　）
性　別：男・女　年齢：　歳　職業：
通信欄（その他ご意見等がありましたらご記入下さい）

「おこしやす」。といっても、ここは京都にあらず。北東へざっと500㌔離れた福島県南会津町にある道の駅「たじま」。東北地方へ向かう南の玄関口にあたる、清潔感あふれる小さな駅だ。

ファイト！　道の駅の挑戦

道の駅「たじま」

「田島祇園祭」の花嫁がお出迎え

■経営形態＝会津高原夢開発が委託■営業時間と定休日＝午前7時から午後7時（12月～3月は午後6時まで）、無休■駐車＝普通40台、障害者用3台、大型10台■東北自動車道西那須野ＩＣから約50分■〒967-0014、福島県南会津郡南会津町糸沢（☎0241・66・3333）。

日光と会津若松を結ぶ国道121号を北上。旧・会津西街道に沿うこの国道を栃木県から福島県へ入って間もなく、駅に着く。山王峠の頂上近く、標高744㍍を渡る風は心地よい。

玄関で迎えてくれるのが、5㍍はあろうかという花嫁さんの大バルーン。なんで！　思わず首を傾げてしまう。

さかのぼること約800年以上、鎌倉時代の領主長沼氏が須佐之男命らを奉じた。ずっと下って400年前の慶長年間になり、領主は京都・祇園の八坂神社に準じた「祭の決まり」を定めた。

以後、毎年7月22～24日に行われる「会津田島祇園祭」時に、旧田島町内にある2社に供物を奉納する七行器行列の華が花嫁姿に。町のシンボルの国指定重要無形民俗文化財だ。

と知れば、立ち寄って見ていかないわけにも参らない。

近在農家の野菜も人気

目がクギ付けになる花嫁さんバルーン

グリーンの屋根が背景の木々に溶け込みそうな物産館は、300平方㍍とかわいらしい。県内の特産・名産が並ぶ。ゆべし、栃の実大福、そば、喜多方ラーメン、ソフトクリームといったところに人気が集まる。

屋外テントでは、近在の農家が作った野菜が特売されている。「年々売り上げが伸び、農家も手ごたえを感じているようだ」と駅長の星清孝さんは言う。1日20食限定という地元産のざるそばには、そそられる。

ところで、「たじま」は、約7億円を投じて1995年に駅をオープンした旧・田島町名に由来する。むろん、地域おこし。当時、沿道にはレストランが多く、駅に食堂を設けなかったという。「食」のない駅は決して珍しくはないが、街道筋が集客激戦地であった背景がのぞく。

町は2006年に周辺3村と合併して今の南会津町（人口約2万人）に拡大した。サービス向上と効率的な運営を目的に、その前年、駅は町100％出資の会津高原夢開発株式会社を指定管理者にした民間経営へ。

で、入り込み客は？　2005～07年度は33万9000人、32万9000人、37万4000人と推移した（町調べ）。でこぼこはあるが、上向きだ。ピークはゴールデンウィークや紅葉シーズン。冬も周辺に四つあるスキー場への車が立ち寄る。関東ナンバーが大半。

自慢は常にきれいなトイレ。午前、午後とも各2人の職員が清掃して回る。夢開発の社員でもある星さんは、「来場者にはよくほめていただいています」。日本海側気候で大雪時の駐車場の除雪は頭が痛いが、「なんとか拡張できればと考えている。地場産品の開発にも知恵をこらしたい」と意気込んでいる。

国土学事始め

大石久和
国土技術研究センター理事長

中国の四川省を中心とした大地震では、想像を絶する被害と死者数に圧倒されるばかりでした。わが国でも地震が相次ぎ、新しい地震があるたびに、新しいタイプの被害を経験させられています。自然の力の大きさに改めて人の小ささを思わずにはいられません。

厳しい自然条件を克服してこそ

中国は、このような地震や洪水などの自然災害の経験を豊富に持っています。大災害と政治の有り様を結びつけるような考え方も昔からあります。中央アジアの乾燥地帯から連なる大陸国ですから、異民族との度重なる紛争や戦争による大量殺戮の経験があるうえに、自然災害によっても多くの人が死に、苦しんできた歴史があるのです。

中国やわが国は、自然災害に苦しめられ、歴史的にも多くの命を失ってきましたが、現在の世界文明を作り上げた西欧諸国には、その経験があまりないのです。地震といえば、チリやトルコ、カリフォルニアでも大地震が発生しているので、世界中で起こっているような印象がありますが、ヨーロッパではほとんど起こっていません。

モスクワ、ベルリン、パリ、ロンドンといった諸都市は有史以来大きな地震を経験していません。これらの都市をサイクロンやハリケーンが襲うこともありません。ということは都市を構成する建築物や橋などの構造物の設計において、地震や強風を考慮に入れる必要がないことになります。

耐震設計偽装事件がいまだに尾を引いていますが、この事件で明らかになったように、地震力を考慮するか否かが、建物の価格を大きく左右します。あの事件では、少し割り引いただけでかなり安くなったのですから、これをゼロにすれば、どれほど安くビルや橋を造ることができるでしょう。

さらに、先ほどの都市には、いわゆる軟弱地盤がありません。わが国では東京や大阪など都市のほとんどが軟弱地盤上にあり、ビルを建てようとすると長い杭を打たなければならないのですが、彼の地ではまったくといっていいほどその必要がないのです。

厳しい自然条件を嘆くのではなく、これを克服して、努力して使いやすい国土を後世に残していきたいものです。この厳しさゆえに、優れた勤勉性を身につけてきたのですから。

なるほどブリッジ①

余部鉄橋

鮮やかな朱色310.59㍍

鋼材をやぐら状に組み上げた橋脚（トレッスル式）で有名なＪＲ山陰線鎧～餘部駅間の余部鉄橋（単線）は1912（明治45）年3月に開通した。この種の鉄橋では日本一の規模である。

長さ310・59㍍、高さ41・45㍍、11基の橋脚、23連の鉄桁を持つ独特な構造と鮮やかな朱色、日本海を望む景観と相まって鉄道ファン、山陰を訪れる観光客に人気があり、山陰鉄道唱歌、地元の小学校の校歌にも歌われている。

1986（昭和61）年12月、日本海から吹き上げる突風で回送列車が転落、真下の水産加工場を直撃、6人が死亡する事故もあった。

明治生まれの橋は老朽化が進み、2007（平成19）年、新しいコンクリート橋の建設が鉄橋の南側で始まっている。新橋は風速30㍍でも列車の運行ができる構造になっている。最近は余部鉄橋の最後の姿を見ておこうという「さよなら余部鉄橋」見学者が増えている。

余部鉄橋は来年、新橋完成後、取り壊されるが、地元の要望で餘部駅側の橋脚3本は保存される。

第18号読者アンケート結果：『災害と道の駅』

不案内な土地で地震に遭遇したら

不案内な土地を車で移動中に、「大地震にあったらどうするか、ということを考えたことがあるか？」という質問に対し、『考えたことがある』と回答した人は75.8%と4人に3人の割合で、本紙14号のアンケート結果（67.0%）と比較すると、10ポイント近く地震に遭遇する懸念を抱いている人が増えている。

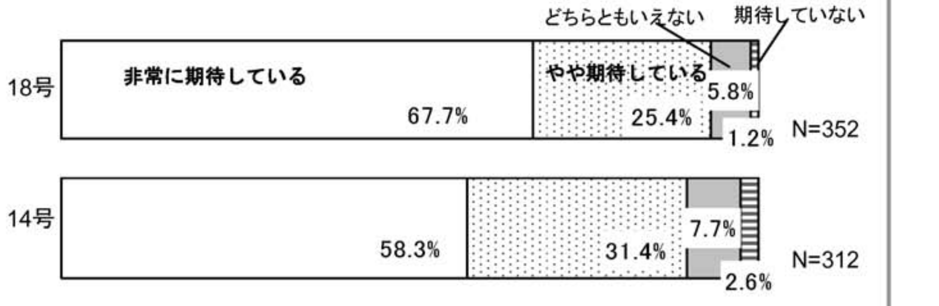
防災拠点としての道の駅への期待

防災拠点としての道の駅にたいしては『非常に期待している』67.7%（前回調査58.3%）、「やや期待している」25.4%（同31.4%）と高い期待が寄せられており、前回調査よりさらに期待が高まっている。期待する理由としては『**駐車場など広いスペースが確保されている。主要道路沿いに立地している。**（広島県・男性・47歳）』、『**知らない土地では、土地勘のある方が働いている道の駅が頼りになりそう。**（岡山県・女性・31歳）』と、道の駅の立地条件、スペースの広さ、及び、情報機能を上げた人が多かった。

道の駅に必要なものは…水、トイレ、食料、情報提供

道の駅が防災拠点として必要なものは①水の確保75.8%（前回調査74.0%）、②トイレの確保63.4%（同65.1%）、③食糧の備蓄47.3%（同50.0%）、④情報設備の強化36.6%（同37.5%）、⑤非常用発電機の整備21.0%（同30.8%）、⑥夜間照明・誘導灯の整備20.7%（同13.8%）の順で順位は前回調査と同じ結果であった。

【防災拠点としての道の駅への期待】



また、自由回答では、『**公共施設の一つとして、災害時にも頼れる場所として存在して欲しいです。**（岡山県・女性・26歳）』という道の駅への期待感がうかがえるとともに、『**道路状況、道の駅周辺の災害状況等早くキャッチして、情報を流して欲しい。**（長野県・男性・71歳）』、『**客の方は毎回変わるので、店の方の誘導方法等、しっかり教育して欲しい。客は頼ると思うので。**（岡山県・女性・64歳）』等の道の駅への注文も多数見られた。

□**災害時の避難場所として、みんなが、「あっ！道の駅へ避難」と思うくらいになったら良いと思う。観光客だけでなく地元の人も助かります。安心です。**
（北海道・女性・38歳・パート）

農林漁家民宿

おかあさん100選

紹介シリーズ

民宿　北の勢堂

山梨県道志村

山口かおるさん

築150年の重み「北の勢堂」

グリーン・ツーリズム

山梨県道志村。神奈川県境に接する自然豊かなこの村は、横浜市の水源地として、全村の3分の1以上を水源涵養林が占めている。都心に近い立地にありながら、水が豊富で清明なこの村は、クレソンの栽培でも有名である。

「民宿　北の勢堂」は村のほぼ中心部にあり、築150年の歴史を醸し出す景観が、心を引き寄せる。かつて養蚕を営んでいたという茅葺屋根の家屋の玄関を上がると、囲炉裏がある。ご当地産の猪鍋と、クレソンのおひたしや山菜のてんぷら、野菜の煮物と盛りだくさんの料理に舌鼓を打つ。

箸入れに書いてあった「道志音頭」の歌詞を見ながら、みんなで「創作踊り」に興じ、深夜まで抱腹絶倒の宴を楽しんだ。農家民宿には、囲炉裏が欠かせない。火を囲むと、そこにおのずと心が触れ合う時間が流れる。

都心に近い地で

「昔の田舎」をのんびりと

宿の指導で田植えをする子どもたち

みんなで竹筒を作る

囲炉裏かこんで舌鼓…

仲間と共有したい秘密の場はここだ

5月の連休の最後、雨の一日だったが、都会の喧騒を逃れるには近すぎる距離にあるものの、そこには日常の時間とは異質なものが流れ、ほっと一息できる間ができた。ご主人お手製の青竹に注がれた酒にも、懐かしさが体中に染みとおる。

「おかあさん」の山口かおるさんは、常に明るく、家庭的な雰囲気をもっておられて、「昔の田舎」の味を自然体で出している。

山口かおるさん

前を通る国道413号には、朝からひっきりなしに車が往来する。多くの観光客は山中湖への通過点としか見ていないと思われるこの村に、こんな「安らぎの場」があるとは。

Share the secret

英国のグリーン・ツーリズムのテーマとされるメッセージ。思いを共有した仲間だけの秘密の場としたい！　そんな思いを残して東京に帰った。

前略

一足お先に「これからの暮らし」をはじめることにしました。

今までは通勤の関係から首都圏に住んでいましたが、子供達も無事巣立ち、仕事の方も一段落付いたので、これを機会に長い間、あこがれていた豊かな自然に抱かれ、趣味や地域とのふれあいを楽しむ生活をはじめることにしました。もちろん仕事の方も続けています。

自然が豊かなのはもちろんですが、スーパーや病院、公共施設も揃っているので大変便利です。快適な地方都市ニュータウンでゆったり、のんびりと「これからの暮らし」を楽しんでいます。

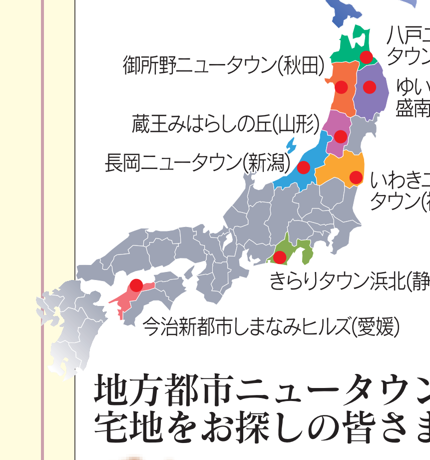
草々

街に、ルネッサンス

UR都市機構

UR都市機構の地方都市ニュータウン

充実のセカンドライフをサポートいたします。



地方都市ニュータウンで宅地をお探しの皆さまへ

UR-UIターン クラブ

入会費会費無料

UR都市機構では、UR-UIターンクラブ会員の皆様に地方都市ニュータウンにおける「UIターン」に関するさまざまな情報を提供しています。

0120-700-536

営業時間／午前10時～午後5時（土・日・祝日を除く）

UR-UIターン　検索

http://www.ur-net.go.jp/ui/

独立行政法人都市再生機構
募集販売本部 住宅用地販売部 UIターン販売担当チーム
〒163-1321　東京都新宿区西新宿6-5-1
（新宿アイランドタワー21階）

ゆったり「何もない」贅沢

さこんうえの蛙

熊本県南小国町

河津慶子さん

河津　慶子さん

温かい家族の絆

地域にも根付いて

「さこんうえの蛙」。耳慣れない名前の由来は「谷間の上の家」を意味する（さこんうえ）に「蛙」（姓の河津）を掛け合わせたもの。阿蘇外輪山に接する熊本県南小国町。「黒川温泉」で有名なこの町の閑静な中湯田集落に、平成7年民宿を開業。「おかあさん」の河津慶子さんと元公務員のご主人が、二人三脚で始めた。築120年の蔵を改造した宿泊棟。テレビをはじめ「何もない」ことから生まれる、ゆったりとした滞在から、心の絆が紡がれる。集落内で取れたものと、自家菜園で取れた無農薬無化学肥料の野菜づくし。

見事な緑に囲まれた「さこんうえの蛙」

アトピー症の子供をもつ家族連れがリピーターになり、口コミの客が増えているという。「心の湯治場」として、癒しの空間と時間を提供する、「つかず離れず」の自然体心配りの中で、阿蘇山の噴石使用のピザ釜で焼く野菜ピザを堪能し、五右衛門風呂の風情に浸る。極上の田舎生活を、河津さん一家の普通の暮らしとの接点で満喫できるのが、うれしい。夫妻は、オーストラリアやアイルランドなど海外研修も豊富に重ね、客の立場から質感高い民宿経営を工夫している。

後継者にも恵まれた夫妻は、次世代へ自らの思いを繋ぐと共に、窯元や木工所、煎餅工場、花卉農家、農産物直売所、畳屋といった、異業種が集まる中湯田集落との「連携」にも心を配る。

地域にしっかりと足場を置き、農業という命と心を育む営みを礎としながら、訪れたゲストに「本物」をさりげなく届ける。「ここにしかない贅沢」を味わってもらいたいという思いは、ホストとして最大限のおもてなしの心であろう。

宿のホームページから3人の娘さんのブログが覗ける。家族の絆があってこそ、人を迎え入れるゆとりができる。そんな暖かな家族の心の通い合いを実感したとき、自らの家族に思いが及ぶ。まさに心のふるさとである。（NPO法人日本グリーン・ツーリズム・ネットワークセンター代表理事　青木辰司）

裏山で梅を摘む河津さん

ハロハロ　10

国土交通省技監　谷口　博昭

国土交通省も大臣が谷垣禎一・前自民党政調会長に代わられ、新しい体制となりました。財政政策のプロの方なので、これからの国土づくりに大いに指導力を発揮してくださる、と思います。

私たちは、今後の日本の国土づくりがどうあるべきかを、しっかり考えて実践していかねばなりません。

このため、7月4日に閣議決定された国土形成計画を受け、地域の実情にあった特色ある広域地方計画を策定することとしています。道路はもちろん、急傾斜地、治水、港湾、空港など、安心・安全な国土づくりは、まだまだなすべきことが山積しています。

国土づくりの輪を

地域格差が問題になっていますが、地域再生のために「地域自立・活性化支援」「民間都市開発の支援」「地域公共交通の活性化と再生支援」の3つの制度が、新たにスタートします。

行政の大きなうねりとしては「国から地方へ、官から民へ」があります。が、それぞれがパートナーとして連携を強めることが求められます。

その中で、私が期待したいのは、地域の社会資本整備には何が必要で、重点をどこに置くか、という根本について、地域から知恵を出してもらい、地域に頑張ってもらって、主体的に取り組んでいただきたい、ということです。

新たな制度を有効に活用していただければ、地域間の切磋琢磨が国全体を良くしていくことにつながる、と考えます。国はそのコーチ役です。

国と地域のコラボレーションと同時に、市民や住民参加で主体的に国土づくり、地域づくりに関わっていただくことで、本当に必要な国づくりが始まるのです。

先の国会では道路特定財源問題がクローズアップされましたが、次世代に自信と誇りをもって引き継げる、これからの国土づくりをどう進めるかについて議論を深めていただきたいと思います。

世界に例の無いスピードで少子高齢化が進むわが国で、どんな社会資本整備の将来像を描くか、それが問われている、とも言えましょう。

平成21年度

塾生募集中

塾長からのメッセージ

今、なぜ大工育成塾なのか。

大工育成塾塾長　松田妙子

よい住まいとは、家族の幸せの容れ物です。住まいは、ひとが生まれて、育って、暮らすもの。そこは人格形成の場所でもあります。家直しは、人直し、家づくりを通して人づくり、国づくりをすることでもあるのです。

日本の伝統家屋には、それがあります。住宅が不足していた戦後50年は、早く・安くつくることが優先され、伝統的な木造住宅は、なかなか評価されにくい環境にありました。

しかし、時代は今、大きく変わりつつあります。今こそ、日本の伝統構法である、木造軸組構法を蘇らせる時なのです。

次世代に先達の技を伝えたい。

大工育成塾は、日本の風土、生活習慣が生み育てたものづくり文化の代表、「木造軸組住宅」の心と高度な技術を学んで現代の家づくりに生かすとともに、次世代を担う新しい大工技能者を育成するための国土交通省補助プロジェクトです。

3年制。東京、名古屋、大阪、福岡4塾で週末行われる1泊2日合宿形式の教室講義と、受入工務店で棟梁が個別指導する現場修業により体得します。

平成15年度にスタートし、これまで143人の修了生が「大工志」の称号を得て全国で活躍しています。

■ **登録申込書の請求**：最寄りの塾または下記ウェブサイトにご請求下さい。FAXでご請求の方は「大工育成塾　道21係」と明記して下さい。

TEL／FAX
東京塾　03-3504-6604／03-3508-4777
名古屋塾　052-238-5626／052-238-5628
大阪塾　06-6252-6151／06-6252-5201
福岡塾　092-477-5561／092-477-5505

国土交通省補助プロジェクト　教室講義と現場修業

大工育成塾　www.hic.or.jp/daiku/

国土交通省所管　財団法人　住宅産業研修財団　〒105-0001　東京都港区虎ノ門1－1－21　新虎ノ門実業会館2階

ぷれぜんとコーナー

▼応募方法

●プレゼント希望の方は希望商品番号（1～4のうち1点）を記入し、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧この新聞を手に入れた場所⑨今月号で一番良かった記事⑩その他のご意見・ご感想を官製はがきに明記し、〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-1 虎ノ門パストラル内　NPO法人 人と道研究会「19号プレゼント係」宛、9月30日必着でお送りください。発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

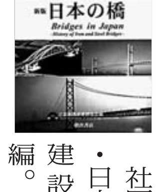
①「醗酵ウコン粒」10名様に

今、話題のクルクミン含有量の豊富なウコン（秋ウコン）を原料に、ミネラル豊富なサトウキビの糖蜜と乳酸菌を使った独自の発酵技術で生まれた発酵ウコン。おいしく、飲みやすくなって、さらにミネラル分アップ。これが、新時代のウコン。沖縄の豊かな自然とめぐみを先進バイオ技術がやさしく育んだ長寿の島のヘルシーな発酵ウコンです。

250粒入（¥2940）

問合せ：（株）琉球バイオリソース開発（ホームページhttp://www.RBR.co.jp）

②「新版 日本の橋―鉄・鋼橋のあゆみ―」を10名様に



社団法人・日本橋梁建設協会編。「日本の橋」の初版は1984年で、協会創立40周年を記念して本書を発刊した。橋梁技術史を念頭に置きつつ、エピソードを交え橋梁技術、橋梁の歴史、文化性をまとめた。見やすさ、読みやすさを考えて、A4変形判と大きくするとともに、デザインを一新した。歴史的鋼橋のデータベースCD—ROMを巻末付録とした。

提供：社団法人 日本橋梁建設協会

問合せ：☎03—3561—5225

http://www.jasbc.or.jp

③特別展「スリランカ」招待券をペア10名様に

9月17日から11月30日まで、東京国立博物館 表慶館（上野公園）で。「光り輝く島」という意味を持つスリランカ。豊かな緑と美しい海岸に恵まれ、紅茶や宝石で知られるこの国には2000年以上の長い歴史が育んだすばらしい文化が存在します。本展では仏像やヒンズー神像、仏具などの宗教芸術作品や美しい宝石をふんだんにあしらった宝飾品など、国宝級の作品を含む約150件に及ぶスリランカの美術を一堂に展覧します。

提供：読売新聞

http://www.serendipity2008.jp

④徳島特産品「すだち」1キロ箱を10名様に

すだちは、これからのサンマの季節にピッタリ！阿波の徳島では、三度の食事のほとんど毎日のように使われています。すだちは、独特のすがすがしい優雅な香りが特徴。香りの成分が多く、ストレス解消に大きく役立ちます。また、焼酎のお湯割りにたっぷりしぼっても美味しく召し上がっていただけます。

提供：㈲新居バイオ花き研究所

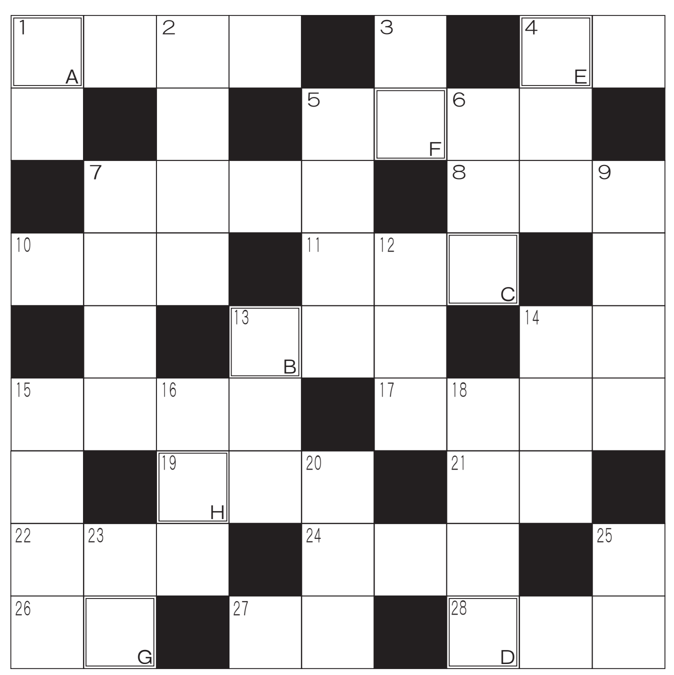
問合せ：☎0884—36—3487

http://www.nii-bio.jp

クロスワード　人と道パズル

★タテの鍵

1、オークション。競走馬の○○に参加する
2、最近は全国で禁煙○○○が増えてきました
3、鶴は○○年、亀は万年
4、お弁当をあたためるために電子○○○でチン
5、旅行先でコレを買って帰ろ
6、○○を定める
7、↑↓オープン
9、草津・箱根・下呂
12、五七五七七
13、人とのコミュニケーション手段にはコレが大切です
14、「このたび、事務所を○○○しました」
15、不安？　大丈夫、○○○ないよ!!
16、夜の動物園「○○○サファリ」
18、弟子入りする？
20、↑↓奥
23、支払いはあとでまとめて
25、サムイ島・プーケット・バンコク



パズル制作・構成：Zero Page

★ヨコの鍵

1、日本道路交通情報○○○○
4、人気のお店の前には○○ができて、順番を待ちます
5、○○○○水・○○○○ボケ
7、ハクション！誰か噂してる？
8、車内で渋滞確認するならコレを聴こう！
10、ゆっくりなんです
11、おでんや焼きそばなどを食べたいときにはこちらで
13、力を入れたり緩めたり○○○する
14、「お○○さん」と親しく呼ばれますが、正式名称は「神宮」です
15、北海道・日高地方にある競走馬のふるさとで有名な町は？
17、ファミリーに人気「○○○○寿司」
19、北上・盛岡・花巻
21、アメリカがドルなら日本は○○
22、ゴルフで、グリーン上でボールを打つこと
24、阿寒湖に生息しています
26、日本庭園の○○では美しい鯉が泳いでいます
27、「蠅」なんと読む？
28、○○○台の前で待ち合わせしよう！

18号の正解は「ヘイワトアンゼン」でした

▶応募方法

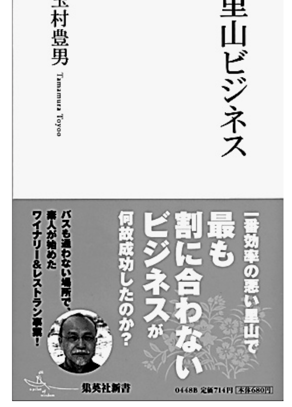
●クロスワードパズルの答A～Hを記入し、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧この新聞を手に入れた場所⑨今月号で一番良かった記事⑩その他のご意見・ご感想を官製はがきに明記し、〒105-0001　東京都港区虎ノ門4-1-1虎ノ門パストラル内　NPO法人　人と道研究会「19号クロスワード係」宛、9月30日必着でお送りください。パズルの正解者には抽選で30名様に記念品をプレゼントします。

道の駅文庫

「人は成熟するにつれて若くなる」とヘルマン・ヘッセは言っています。

私たちもそのように成熟しながら、健康で、楽しく、美味しく暮らし、いつまでも若々しい気持ちで人生の道を歩いていきたいものです。

道の駅文庫は、そのような視点から、太陽や風を感じられるすぐれた図書を選定し、ご案内いたします。



里山ビジネス
玉村豊男　著
（集英社新書）
定価680円（税別）

玉村さんは、料理や食文化など幅広い分野で活躍している方として著名だ。軽井沢に住んでいたが、体調を崩したのを機に農のある暮らしを求めて2年かけて理想の土地を奥さんとともに探したという。そして、91年に長野県東部町（現東御市）の山中に土地を得て引っ越した。

「ここだ、ここしかない、ここに決めた」。玉村さんはその土地を見たと瞬時にそう思ったという。そこは、かつて里山に住む人々が養蚕のために作った桑畑の跡地だった。玉村さんはこの荒れた桑畑を買い、ここで念願のブドウ栽培を始めた。この生活拠点を玉村さんはヴィラデストとなづけている。ヴィラ（VILA）は別荘をさすが、もともとは都市と田園を往復して暮らすライフスタイルの拠点を意味したと玉村さんは言う。ブドウ栽培が進み2004年、ここにワイナリーがオープンした。そして、この里山のワイナリーを訪れる人は今では年間5万人にもなるという。

本書は、玉村さんの農的な暮らしの延長上にいわば必然的にできたワイナリーとカフェ、ショップづくりの物語であり、手作りの里山ビジネスを通じてもう一度、日本人の仕事と暮らしの方向を問う、そんな本である。

読者の声

☆まず地元の人

道の駅が非常時に頼られる存在になるためには日頃から地元の人によく利用される必要があります。観光も必要でしょうが、地元、そしてプロのドライバーなどのリピーターに親しまれる駅にしてください。（東京都練馬区　公務員・57歳）

☆情報案内人を

地元の特産品、土地の言葉に出合える楽しみも大きいのですが、何よりも情報提供を望みます。道路の状況、観光スポット案内など、情報提供専門の案内人が常駐していると、とても心強いと思います。（埼玉県杉戸町　主婦・52歳）

☆外国品は不要

道の駅にある物産販売コーナーが最近俗化しており、その辺のみやげもの屋と変わらない所もある。店員のぞんざいな応対も目立つようだ。本来の姿に戻るべきである。外国ものなど扱う必要はないと思う。地産地消を推進することが大切だ。（福島市　無職・68歳）

☆スタンプ残念

6月末の日曜日午後4時半頃、親不知に行きました。楽しみにしていたスタンプ収集、しかし、すでに閉まっていたのです。今度いつ来られるか分からないのに…。閉店時間を守るか、もし閉める必要があってもスタンプを押せる所に置いてほしいものです。（埼玉県桶川市　パート・45歳）

☆マンネリでは

今年もスタンプラリーに参加しています。冬のラリーでは宮城県の道の駅・米山に行ったのですが、休業しており押印できませんでした。キャンペーン時は、きっちり確認し、実施するよう望みます。多少マンネリ気味ではないですか。（新潟市　会社員・55歳）

☆真剣に守る！

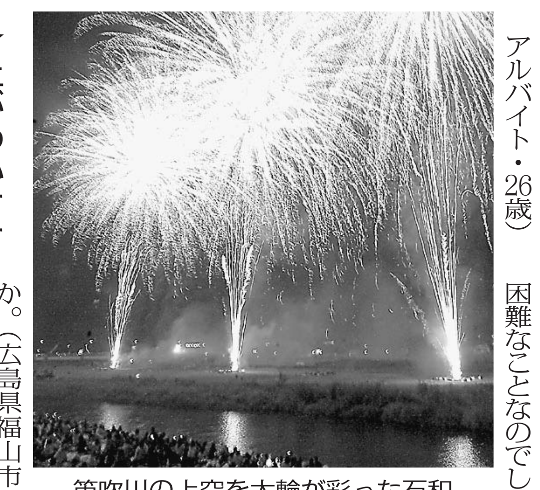
本紙18号を読み、多くの人々がいかに真剣に国民・国土を守る努力をしているかを知りました。特に、岩手・宮城内陸地震発生時の、日本橋梁建設協会による「周辺の橋の全点検」という素早い対応には驚きました。心強いかぎりです。（山梨県鳴沢村・63歳）

☆ますます期待

先日の岩手・宮城内陸地震はすさまじいものでしたが、あれだけ道路が寸断された状況の中で、道の駅の役割はますます重要になってくると思いました。災害時の人々の拠点として一層期待が高まります。それに応える施設となるよう、整備を続けてください。（神奈川県茅ケ崎市　会社員・37歳）

☆毎号ほしいが

本紙のどのページも魅力的ですが、18号では特に「橋がつなぐみんなの未来」がよかったです。毎号本紙を入手、というわけにもいかないのが残念ですが、見かけたら必ず手に取っています。これからも楽しみにしていますよ。（岡山県玉野市　アルバイト・26歳）



笛吹川の上空を大輪が彩った石和温泉花火大会＝2007年8月21日

☆土がついてて

曲がったキュウリ、虫食いのキャベツ、なんでもOK、土がついていいんです。これこそほんとうの国産、喜んでいただきます。生産者の方々どうぞ売ってください。いつも旬の品をありがとうございます。（埼玉県川口市　主婦・61歳）

☆へこたれずに

本紙18号の「へこたれずに頑張る」――道の駅が最前線で社会貢献している姿に感動しております。いつ、どこで起きるか分からない地震災害。防災拠点として道の駅が活用されることで、人々への大きな貢献に尽力していただきたいと思います。（愛知県長久手町　OL・26歳）

☆延長は困難か

午後5時閉店という道の駅が多いようですが、日帰り旅行で、行きに土産の下見をし、帰りに…と考えていても、閉店していて残念！というケースが間々あります。閉店時間の延長というのは、困難なことなのでしょうか。（広島県福山市　会社員・58歳）

☆帰りは一般道

私は遠出が好きで、行きは高速道路を使っても帰りは時間が許す限り一般道を走ることにしています。そのときいつも頼りにしているのが道の駅で、トイレ、軽食、土産や休憩などなんでもあります。もう少し遅い時間まで営業していただくとなおよいのですが…。（新潟県村上市　自営業・67歳）

☆安心の拠点に

自家用車での通勤、その途上で大地震に遭ったときの対処はどうしたらいいのか、いつも考えています。そして、本紙などで災害時に道の駅が防災拠点になっていることを知りました。とにかくひと安心です。（山形県尾花沢市　介護員・35歳）

☆山で救われて

岩手・宮城内陸地震で宮城県栗原市花山地区の山の中におり、ヘリコプターで救出されました。九死に一生を得た自らの体験を通じて、道の駅が防災機能を強めていることにたいへん心強い思いをしています。（仙台市　自営業・60歳）

☆職場で震災に

本紙が、岩手・宮城内陸地震について多くのページを割いて取り上げてくださったことに感謝します。私は居住地では被害に遭いませんでしたが職場（栗原市築館）で駐車場にひびが入り、建物もひび割れしました。被災県に住む者として、道の駅でのボランティアサービス活動の記事を読みあらためて心強さを感じました。（宮城県松島町　会社員・55歳）

☆郷土愛感じる

本紙はカラー遣いも豊かになり、とても見やすくなったと思います。風景街道はじめ地域紹介の記事から、その地に根付いた人たちのボランティア精神や郷土愛を感じ取りました。グリーン・ツーリズムやブルー・ツーリズムという言葉も教えられその美しい響きに魅了されています。情報満載！次号も楽しみです。（岐阜県飛騨市　パート・58歳）

☆新連載に期待

やはり地元北海道に関する記事に、まず目が行きます。新連載の「橋がつなぐみんなの未来」、とても美しい風景ばかりです。北海道にもよい所があるので、ぜひ紹介してください。（札幌市　公務員・48歳）

☆特産品増えた

地震のときに一番大切なのが水と食糧です。道の駅にはその供給をする力があります。とても頼もしいですね。最近は、各地の道の駅で独特の特産品が増えてきたようで、立ち寄るのがますます楽しみになりました。（熊本県荒尾市　会社員・48歳）

◆お便り募集

このコーナーでは、道の駅をはじめ、農家レストランや、道路などに関する読者の皆様のさまざまな声を紹介していきます。

お便りはハガキで〒105―0001 東京都港区虎ノ門4―1―1 虎ノ門パストラル内　NPO法人「人と道研究会」「第19号読者の声係」宛てにお寄せください。

また、読者専用のメールBOX（dokusya@route-press 21 st.jp）を設けました。お便りのほか、写真の投稿も大歓迎です。採用分には記念品をプレゼントします。

おもしろ万葉集

奈良　正

住吉の　小集楽に出でて　うつつにも
己妻すらを　鏡と見つも
（万葉集・巻十六・三八〇八番）

大勢の里人が集まる住吉の小集楽に、妻と一緒に行った。そこで現実目の前でヨー。私の妻であるその妻をヨー。貴くて、美しい鏡を見ると同じように見たことよ!!

×　×　×

小集楽＝里の男女が、野外に出て歌舞して楽しむこと。また、神事の日、宴楽すること。或いは、歌垣・嬥歌会の行事とも。古事記・日本書紀・風土記に記録あり。神の住む山や人が集まる市場で、飲食・歌舞に興じ、夜は自由な性解放の祭りとなる。この原義は豊作祈願の予祝と感謝である。東北の筑波山・関西畿内では、大和海榴市・河内住吉・摂津歌垣山などで行われたようです。

この歌には、男女が小集楽野に遊ぶ。その婦、容姿端正、衆に秀でたり。夫その美を讃嘆し歌を作り、益々愛した。との一文が添えられている。

オレには美人の妻がいるのだ!!

誠に感動の愛妻物語である。大勢の人なかに出て、他と比べて見て、わが妻の美しさを発見する。「青い鳥」はわが家に居たのだ!!

あまりにも身近で、日常であるために、対象の本当の姿や値打ち、その恩恵をや丶もすると忘れる。自然の太陽や水、文明の利器である電燈や車、そして父や母など、その存在が大き過ぎて、不感症になっている。愚かしいことである。

サテ、この歌に次のような解釈がある。実はこの男は数日の歌垣の間に、唯一人の女性にも巡り逢うことができなかった。そこで、自棄気味、負け嫌いで、"オレには、美人の妻がいるのだ!!"と放歌したのだ……と。

読者の諸兄姉は、どちらだと思いますか。

本当に、万葉集の歌は、おもしろく、また、たのしいですね。自由自在にどうぞ――。

（学校法人北川学園理事・万葉研究家）

「平成万葉集」を編纂へ

短歌1000首募集

選考委員に俵万智氏ら

日本最古の歌集「万葉集」。その最終歌が759年に大伴家持によって詠まれてから、来年で1250年を迎える。これを機に、読売新聞社では「平成万葉集」を編纂することを決め、広く短歌を募集している。

万葉集は7～8世紀の間に歌われた約4500首の歌が収められている。作者は天皇・貴族から庶民まで幅広く、自然や四季の美しさ、男女の恋、死者への哀悼など、当時の人々の心を、世紀を越えて現代に伝えている。

「平成万葉集」では、現代に生きる私たちの思いをつづった短歌約1000首（一人1首）を掲載する。題材は自由。応募は一人5首まで。今年11月末、締め切られる。

選考委員は岡井隆、小池光、俵万智（以上、歌人）、檀ふみ（女優）、永田和宏（歌人）、中西進（国文学者）、リービ英雄（小説家）の各氏。

来年春に入選者を読売新聞紙上で発表し、「平成万葉集」として本にまとめる予定。入選者には、「平成万葉集」1冊を贈呈する。

■募集要項

【作品】短歌（五七五七七）を一人5首まで（漢字には必ず読み仮名を）。自作の未投稿・未発表作品に限る。詳しくはhttp://m.yomiuri.co.jp/k/man-yo（ネット、携帯共通）で。

【応募方法】〒住所、氏名（ふりがな）、性別、年齢、職業、電話番号を明記し、はがきで〒104・8325（住所不要）読売新聞東京本社事業開発部「平成万葉集」係（電話03・5159・5886）まで。

インターネット、携帯サイトからも応募可能。

【締め切り】11月30日必着

Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞
発行所：内閣府認証 特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都港区虎ノ門4-1-1　虎ノ門パストラル内
Web　http://www.route-press21st.jp

どうなる、日本の食（しょく）？
と言うか、どうする？

食料の60％を海外に頼っている、今。
世界中で原油や穀物の価格が高騰している、今。
私たち日本人が、いちばん考えなくては
いけないのは、「食」についてだと思います。
生産者も、消費者も一緒になって、
よい食をつくり、えらび、かんがえる、
「みんなのよい食プロジェクト」。
日本の農家とJAグループは、取り組んでいます。
食の未来をつくることは、この国の未来を
つくること。そう思うから。
子どもの、そして将来のあなたのために、今。
みんなで一緒に、よい食を本気で考えよう。

食は、日本の未来。

みんなのよい食プロジェクト

JAグループ

よいしょく
www.yoi-shoku.jp

ネットで「よい食の討論会」開催中

みんなの「よい食」単位 PAKU パクも紹介

みんなのよい食のために、JAグループが、今、取り組んでいること。

- その食品がどこで生まれどう流通してきたかが追跡できる「トレーサビリティ」や、農薬などを抑えたエコロジー重視の「環境保全型農業」など、安全・安心な国産農畜産物をお届けするための新しい試みをすすめています。
- 飼料や原油の値上げが農家を直撃し、どうしてもそれを野菜や肉などの価格に反映せざるをえない大変な状況が続いています。これからも、安全・安心な国産農畜産物を多くの人にお届けするため、そのような事実をご理解いただくとともに、可能なかぎりの生産コスト削減や農業経営のさらなる合理化など、JAグループは、日本の食を守る努力を続けていきます。
- 地産地消の普及、食農教育の推進、加工品向け農畜産物供給の強化、適切なWTOルールの構築、農業の多面的機能の維持など、将来にわたっての継続的な国産農畜産物の提供に取り組んでいます。

※食料自給率は平成18年度農林水産省「食料需給表」より（カロリーベース）